

# 枝幸郡枝幸町周辺の甲虫相 その2

大木 裕<sup>1</sup>, 内藤 準哉<sup>2</sup>, 松本 忠之<sup>3</sup>, 芳賀 馨<sup>4</sup>

1. 〒 225-0015 横浜市青葉区荏田北 2-17-13, 2. 〒 260-0001 千葉市中央区都町 1-48-16  
3. 〒 227-0043 横浜市青葉区藤が丘 2-44-68, 4. 〒 330-0841 埼玉県さいたま市大宮区東町 1-16-1-804

**要旨** 2015年から2021年まで毎年7月度に枝幸町を訪れ、一部隣接町域を含む枝幸町の甲虫相を調査した。文献調査も含めて、前報告「枝幸郡枝幸町周辺の昆虫相その1」(大木ほか 2022)に40科410種を報告したが、本報告ではテントウムシ上科からゾウムシ上科までの21科323種の採集データ・文献記録を報告する。前報告と合わせて合計61科733種を確認したことになる。記録された種に対する国内道特産種の構成比に基づいて、道内の他地域と比較した枝幸町周辺の甲虫相の特徴について考察する。

**キーワード**: 甲虫相, 枝幸郡枝幸町周辺, 国内道特産種, 分布北限

## 1. 初めに

前報告「枝幸郡枝幸町周辺の昆虫相その1」(大木ほか 2022)において、2021年まで継続的に枝幸町周辺(一部隣接する美深町等の領域を含む)を訪れて調査を行った結果を報告した。報告内容が多量にわたったため、テントウムシ上科からゾウムシ上科までのデータ、および考察・参考文献の一部を掲載することができなかつたので、本報告において追加報告し、二つを合わせて完成した報告とする。

### 別表1 枝幸町で採集された甲虫および文献から抽出した記録を合成した目録

前報告の続編としてテントウムシ上科からゾウムシ上科までの記録を報告する。

文献記録以外の標本の採集者名を、芳賀馨:(H)、松本忠之:(M)、内藤準哉:(N)、大木裕:(O)と表記した。

族までの配列は、現時点の和文文献の中で最新

の分類学的研究成果を最も反映していると思われる「神奈川県昆虫誌 2018. コウチュウ目」(平野ほか 2018)に従い、それ以下の配列は参考文献に記載した図鑑または属名・種名のアルファベット順に従った。文献記録および標本データの配列は、次の規則によった。

- 1) オホーツク海に対し、より北で流入する谷筋を先、南で流入する谷筋を後とする。
- 2) 同じ谷筋内で、高標高地を先、低標高地を後とする。
- 3) 同じ採集地点については、発表年または採集年月日が古いものを先、新しいものを後とする。

枝幸町に含まれる採集地点については、町名を省略した。文献記録以外の標本の採集者は特記なき場合は著者らで、標本は特記なき場合は著者ら(専門家に同定依頼した標本は同定者)が保管している。

## 【テントウムシ上科】

## 【41】 ENDOMYCHIDAE テントウムシダマシ科 (3種) (\* を付した個体は平野幸彦同定)

## (テントウダマシ亜科 Endomychinae)

1 *Endomychus gorhami* (Lewis) ルリテントウダマシ

1ex., ウスタイベ土場, 21.VII.2020(O); 4exs., エサシウエンナイ川右岸 [6742-34-22], 20&21.VII.2020(H: 自然林内の広葉樹大立枯木の幹の樹皮剥離部); 1ex.(\*), 辺毛内桜井の沢川, 31.VII.2016(N); 3exs., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H)

## (ムクゲテントウダマシ亜科 Stenotarsinae)

2 *Ectomychus basalis* Gorham カタバニケブカテントウダマシ

1ex., 歌登桜垣町, 4.VII.2015(O); 1ex., ウスタイベ, 30.VII.2015(O); 7exs., オフンタルマナイ川右岸 EL.200-240m, 27.VII.2018(H); 4exs., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H)

## (オオテントウダマシ亜科 Lycoperdininae)

3 *Mycetina rufipennis* (Motschulsky) ベニバネテントウダマシ

既産地: ポロヌプリ山麓域 (合地ほか 1994)

1ex., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H)

## 【42】 COCCINELLIDAE テントウムシ科 (19種)

(\* および \*\* を付した個体は平野幸彦および松原豊同定)

## (テントウムシ亜科 Coccinellinae)

(ヒメテントウ族 Scymnini)

1 *Scymnus dorcatomoides* Weise ツマアカヒメテントウ

神威岬: 1ex., 28.VII.2018(H: 風衝草地のスイーピング); 12exs., 16.VII.2019(H: 風衝草地のスイーピング); 3exs., 目梨泊無線山稜線, 17.VII.2019(H: ササ等の叩き網); 1ex., エサシウエンナイ川左岸 [6742-34-04], 20.VII.2020(H: 採草放棄地の草本のスイーピング); 1ex., 北見幌別川河口右岸, 29.VII.2018(H: 海岸段丘面上の草本のスイーピング)

2 *Scymnus hoffmanni* Weise クロヘリヒメテントウ

1ex., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H:

湿地の草本のスイーピング); 1ex., 音標川河口左岸, 22.VII.2020(H: 砂浜背後の草地)

3 *Scymnus ohtai* Sasaji オオタヒメテントウ

5exs., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: 湿地の草本のスイーピング); 1ex., 桜井の沢川, 22.VII.2020(O)

4 *Scymnus kawamurai* (Ohta) カワムラヒメテントウ

1ex., 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のスイーピング); 1ex., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: 湿地の草本のスイーピング)

5 *Scymnus posticalis* Sicard コクロヒメテントウ

2exs., ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 砂浜背後の草地のスイーピング); 2exs., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: 湿地の草本のスイーピング) (クチビルテントウ族 Chilocorini)

6 *Chilocorus kuwanae* Silvestri ヒメアカホシテントウ

1ex., 美深町紋穂内びふか温泉, 27.VII.2021(O) (テントウムシ族 Coccinellini)

7 *Adalia conglomerata* (Linnaeus) ルイステントウ 既産地: 函岳高山域 (後藤ほか 1994)

1ex.(\*), オフンタルマナイ, 30.VII.2016(N); 1ex., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H)

8 *Aiolocaria hexaspilota* (Hope) カメノコテントウ

1ex., オフンタルマナイ川右岸 EL.200-240m, 27.VII.2018(H: 広葉樹の下枝のスイーピング)

9 *Anatis halonis* Lewis ウンモンテントウ

既産地: ポロヌプリ高山域 (合地ほか 1994)

10 *Calvia decemguttata* (Linnaeus) シロトホシテントウ

既産地: ポロヌプリ高山域 (合地ほか 1994) 1ex., ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 土場周辺の広葉樹枝先のスイーピング); 1ex., 枝幸町加須美峠, 19.VII.2020 (H: 森林管理署作業道の下草のスイーピング)

11 *Calvia quindecimguttata* (Fabricius) シロジュウゴホシテントウ

2exs., 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のスイーピング); 1ex., オフンタルマナイ川右岸 EL.200-

240m, 27.VII.2018(H); 1ex., 徳志別川左岸 EL.10-20-30m, 15.VII.2019(H: 河畔林縁の叩き網)

12 *Calvia quatuordecimguttata* (Linnaeus) シロジュウシホシテントウ

1ex., 音標川河口左岸, 22.VII.2020(H: 砂浜背後の草地); 1ex., 美深町紋穂内びふか温泉, 14.VII.2017(O)

13 *Coccinella septempunctata* Linnaeus ナナホシテントウ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006); ウスタイベ岬 (中谷ほか 2006)

1ex., 目梨泊無線山稜線, 17.VII.2019(H: イタドリ等の叩き網); 1ex., 目梨泊無線山中腹, 7.VII.2019(H: 下草葉上)

14 *Harmonia axyridis* (Pallas) ナミテントウ

既産地: ポロヌプリ山麓域 (合地ほか 1994)

3exs., 神威岬, 6.VII.2019(H); 3exs., 神威岬公園 ~ 神威岬, 28.VII.2018(H); 1ex., 問牧川林道 (口無川渡河点の少し上), 21.VII.2020(H: 池の岸のアシ等の踏み倒し); 2exs., 歌登桧垣町, 24.VII.2018(H); 1ex., 北見幌別川河口右岸, 18.VII.2019(H: 湿地のスイーピング); 1ex., 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: 砂浜背後の草本のスイーピング); 1ex., オフantalルマナイ川左岸 EL.240-320m, 27.VII.2018(H); 1ex., オフantalルマナイ川右岸 EL.200-240m, 27.VII.2018(H); 2exs., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H); 1ex., 音標川河口左岸, 22.VII.2020(H: 砂浜背後の草地)

15 *Sospita gebleri* (Crotch) カサイテントウ

既産地: ポロヌプリ高山域 (合地ほか 1994)

16 *Propylea quatuordecimpunctata* (Linnaeus) コカメノコテントウ

1ex., ウスタイベ, 21.VII.2020(O); 1ex., パンケナイ川上流 (採石場分岐 ~ ポロヌプリ東直登沢出合), 25.VII.2018(H); 4exs., オフantalルマナイ川左岸 標高 240-320m, 27.VII.2018(H); 1ex., 函岳南尾根 1000-1100m, 14.VII.2019(H); 1ex., 函岳南尾根 800-1000m, 14.VII.2019(H); 枝幸町加須美峠: 1ex., 14.VII.2019(H: 伐採跡の湿地の草本のスイーピング); 1ex., 19.VII.2020(H: 森林管理署作業道の下草のスイーピング)

17 *Propylea japonica* (Thunberg) ヒメカメノコテントウ

1ex., 歌登桧垣町土場, 4.VII.2015(O)

(マダラテントウ族 *Epilachnini*)

18 *Epilachna pustulosa* Kôno エゾアザミテントウ

既産地: ポロヌプリ山麓域 (合地ほか 1994)

1ex., 歌登毛登別, 3.VII.2015(O); 1ex., 辺毛内桜井の沢川, 15.VII.2017(N); 1ex., 歌登桧垣町, 24.VII.2018(H); 1ex., パンケナイ川上流 (採石場分岐 ~ ポロヌプリ東直登沢出合), 25.VII.2018(H); 5exs., 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H); 12exs., オフantalルマナイ川左岸 EL.240-320m, 27.VII.2018(H)

19 *Henosepilachna vigintioctomaculata* (Motschulsky) オオニジュウヤホシテントウ

2exs.(\*\*), 追茶吞辺, 16.VII.2017(N)

[43] **LATRIDIIDAE ヒメマキムシ科 (5種) (\*を付した個体は平野幸彦同定)**

(ヒメマキムシ亜科 *Latridiinae*)

1 *Stephostethus pandellei* (Brisout de Barneville) ヒトスジヒメマキムシ

8exs., ウスタイベ, 7.VII.2019(H: 砂浜背後の草地のスイーピング); 5exs., 音標川河口左岸, 22.VII.2020(H: 砂浜背後の草地)

2 *Stephostethus* sp. トゲアシヒメマキムシ

1ex., 歌登毛登別, 3.VII.2015(O); 3♀, 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: 段丘草地のスイーピング); 1ex., 乙忠部 (ニウシナイポ川河口左岸), 22.VII.2020(H: 砂浜背後の草地); 8♂ 8♀, 音標川河口左岸, 22.VII.2020(H: 砂浜背後の草地)

本種は平野 (2016) が “*Stephostethus* sp. トゲアシヒメマキムシ” として図示した種である。

3 *Stephostethus chinensis* (Reitter) ヒメマキムシ

1ex.(\*), ウスタイベ, 30.VII.2016(N)

(ケシマキムシ亜科 *Corticariinae*)

4 *Corticara gibbosa* (Herbst) ウスチャケシマキムシ

1ex., ウスタイベ, 17.VII.2019(H); 5exs., 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H)

5 *Melanophthalma japonica* Jhonson ヤマトケシマキムシ

1ex., 美深町紋穂内びふか温泉, 14.VII.2017(O)

**【ゴミムシダマシ上科】**

**[44] MYCETOPHAGIDAE コキノコムシ科 (4種)**

(\*を付した個体は平野幸彦同定)

1 *Litargops maculosus* (Reitter) マダラヒメコキノコムシ

1ex., オフンタルマナイ川左岸 EL.240-320m, 27.VII.2018(H: 枯れ木の叩き網)

2 *Mycetophagus ater* (Reitter) クロコキノコムシ

1ex., 神威岬, 6.VII.2019(H); 1ex., 追茶呑辺, 19.VII.2017(O); 1ex., オフンタルマナイ川左岸 EL.240-320m, 27.VII.2018(H)

3 *Mycetophagus pustulosus* (Reitter) コマダラコキノコムシ

ウスタイベ: 2exs.(\*), 30.VII.2016(O1; N1); 1ex., 17.VII.2019(H: 土場のシラカンバ材上); 1ex., エサシウエンナイ川右岸 [6742-34-41, 51], 21.VII.2020(H: 広葉樹二次林内の枯れ木の叩き網)

4 *Mycetophagus obsoletesignatus* Miyatake アシボソコキノコムシ

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 29-30.VII.2016(M: ライト付き FIT); 1ex., 美深町紋穂内びふか温泉, 28.VII.2021(O)

**[45] CIIDAE ツツキノコムシ科 (6種)**

**(ツツキノコムシ亜科 Ciinae)**

1 *Cis boleti* (Scopoli) オオツツキノコムシ

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 9.VII.2016(O)

2 *Cis nipponicus* Chûjô ミヤマツツキノコムシ

1♀, エサシウエンナイ川左岸 [6742-34-41, 51], 1.VII.2020(H: 広葉樹二次林内の枯れ木の叩き網); 1♀, オフンタルマナイ川右岸 EL.200-240m, 27.VII.2018(H)

3 *Cis seriatopilosus* Motschulsky キタツツキノコムシ

1♂, 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: 枯れ木の叩き網); 1♀, オフンタルマナイ川右岸 EL.200-240m, 27.VII.2018(H: 枯れ木の叩き網)

4 *Dolichocis yuasai* (Chûjô) エブリコヒメツツキノコムシ

1ex., オフンタルマナイ川右岸 EL.200-

240m, 27.VII.2018(H)

5 *Octotemnus glabriculus* (Gyllenhal) オオツヤツツキノコムシ

1ex., オフンタルマナイ川右岸 EL.200-240m, 27.VII.2018(H)

6 *Orthocis schizophylli* (Nakane et Nobuchi) スエヒロタケツツキノコムシ

1ex., ウスタイベ土場, 30.VII.2016(O)

**[46] MELANDRYIDAE ナガクチキムシ科 (7種)**

(\*,\*\*を付した個体は平野幸彦および亀沢洋同定)

1 *Symphora brunnea brunnea* (Marseul) ミヤケヒメナガクチキ

1ex., 徳志別川左岸 EL.10-20m, 15.VII.2019(H)

2 *Orchesia imitans* Lewis アカオビニセハナノミ

1ex., 神威岬, 16.VII.2019(H); 1ex., 北見幌別川河口右岸, 23.VII.2020(H: 防風林内のトドマツ立枯れ木の叩き網)

3 *Melandrya gloriosa* Lewis アオバナガクチキ

1ex., ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 土場のシラカンバ材上)

4 *Phloiotrya bellicosa* Lewis オオクロホソナガクチキ

3exs., エサシウエンナイ川右岸 [6742-34-41], 21.VII.2020(H: 択伐後の混交林内の広葉樹立枯れ木); 2exs., エサシウエンナイ川右岸 [6742-34-22], 20.VII.2020(H: 自然林内の広葉樹立枯木の幹の樹皮剥離部); 1ex., 歌登毛登別, 3.VII.2015(O)

5 *Dircaea erotyloides* Lewis フタオビホソナガクチキ

1ex., 歌登毛登別, 29-30.VII.2016(M)

6 *Serropalpus barbatus* (Schaller) キイロホソナガクチキ

1ex., 歌登毛登別, 3.VII.2015(O)

7 *Serropalpus marseuli* Nikitsky ヒメホソナガクチキ

1ex., エサシウエンナイ川右岸 [6742-34-41], 21.VII.2020(H: 択伐後の混交林内の広葉樹立枯れ木); 1ex.(\*), 辺毛内桜井の沢川, 30.VII.2016(N); 2exs.(\*\*), ウスタイベ, 15.VII.2017(N)

**[47] MORDELLIDAE ハナノミ科 (11種) (\*,\*\* を付した個体はそれぞれ、鶴智之, 齋藤理同定)**

鶴博士により同定された標本の一部は、Tsuru (2021) によって先に記録されている。

**(ハナノミ亜科 Mordellinae)**

**(ハナノミ族 Mordellini)**

1 *Mordella brachyura brachyura* Mulsant クロハナノミ

3 ♂ 2 ♀ (\*), 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: シモツケ類花上)

2 *Tomoxia crux* Kôno ジュウジモンハナノミ

1 ex. (\*\*), ウスタイベ, 31.VII.2021(O: 土場の周りの広葉樹のスイーピング)

保育社の図鑑 (黒澤ほか 1985) では、*Tomoxia biguttata crux* Kôno とされている種である。

3 *Variimorda ainu* (Nomura) コモンハナノミ

1 ex. (\*\*), 辺毛内桜井の沢川, 29.VII.2016(O: 土場の周りの広葉樹のスイーピング)

**(ヒメハナノミ族 Mordellistenini)**

4 *Falsomordellina rosseola* (Marseul) チャイロヒメハナノミ

1 ex., 辺毛内桜井の沢川, 29.VII.2016(O)

5 *Falsomordellistena trichophora* (Nomura) クリゲヒメハナノミ

1 ♂ (\*), ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 砂浜背後の草地のスイーピング)

6 *Pseudomordellistena kaguyahime* (Nomura et Katô) カグヤヒメハナノミ

1 ♀ (\*), ポロヌプリ東直登沢 174-300m, 25.VII.2018(H: 混交自然林縁シモツケ類花上); 1 ♀ (\*), パンケナイ川林道 EL.140-174m, 25.VII.2018(H: 混交自然林縁シモツケ類花上)

7 *Pseudomordellistena yezoensis* (Chûjô) エゾヒメハナノミ

2 ♂ 4 ♀ (\*), 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: 広葉樹二次林縁シモツケ類花上); 1 ♂ (\*), 徳志別川左岸 EL.10-20m, 15.VII.2019(H: 礫質の中州の草本のスイーピング)

8 *Mordellistena tokejii* Nomura トケジクロヒメハナノミ

1 ♀ (\*), ポロヌプリ東直登沢 174-300m, 25.

VII.2018(H: 混交自然林縁シモツケ類花上); 1 ♀ (\*), パンケナイ川林道 EL.140-174m, 25.

VII.2018(H: 混交自然林縁シモツケ類花上); 1 ♀ (\*), 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: 広葉樹二次林縁シモツケ類花上)

9 *Pseudomordellina brevilineata* (Nomura) カタスジクロヒメハナノミ

1 ♂ (\*), 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のスイーピング)

10 *Pseudomordellina fujiyamai* (Nomura) フジヤマクロヒメハナノミ

5 ♂ 3 ♀ (\*), 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のスイーピング); 2 ♀ (\*), 神威岬公園~神威岬, 28.VII.2018(H: カシワ等の二次林縁シモツケ類花上); 1 ♂ 2 ♀ (\*), ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 砂浜背後の草地のスイーピング)

11 *Pseudomordellina ozeana* Nakane オゼクロヒメハナノミ

1 ♂ 1 ♀ (\*), 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のスイーピング); 1 ♂ 2 ♀ (\*), ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 砂浜背後の草地のスイーピング); 1 ♂ 2 ♀ (\*), 枝幸町本町 (長林寺向かいの小緑地), 16.VII.2019(H: ヨモギ等下草のスイーピング)

**[48] ZOPHERIDAE コブゴミムシダマシ科 (2種)**

**(ホソカタムシ亜科 Colydiinae)**

1 *Microsicus oculatus* (Sharp) メダカヒメヒラタホソカタムシ

1 ex., 目梨泊無線山中腹 17.VII.2019(H: 広葉樹枯れ木の叩き網)

2 *Trachypholis variegata* (Sharp) マダラホソカタムシ

1 ex., ウスタイベ土場, 30.VII.2016(O)

**[49] TENEBRIONIDAE ゴミムシダマシ科 (20種)**

**(\* を付した個体は平野幸彦同定)**

**(ハムシダマシ亜科 Lagriinae)**

1 *Lagria rufipennis* Marseul オオメキバネハムシ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006) (「*Lagria nigricollis* Hope ハムシダマシ」として)

1 ♂, 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地の

スィーピング); 1 ♂ 1 ♀, 目梨泊無線山稜線, 17.VII.2019(H: イタドリ等の叩き網); 1 ♂, ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 砂浜背後の草地のスィーピング); 1 ♂, エサシウエンナイ川左岸 [6742-34-41, 51], 21.VII.2020(H); 1 ♂, エサシウエンナイ川右岸 [6742-34-22], 20.VII.2020(H: 広葉樹自然林縁); 3 ♂ 1 ♀, 枝幸町本町, 16.VII.2019(H: 長林寺前の残存緑地の下枝の叩き網); 1 ♀, 歌登松垣町, 24.VII.2018(H); 3 ♂ 2 ♀, 北見幌別川河口右岸, 18.VII.2019(H: 幌別橋~ニシナイ川樋門の湿地のスィーピング); 3 ♂ 5 ♀, 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: 砂浜背後の草本のスィーピング); 1 ♀, オフンタルマナイ川左岸 EL.240-320m, 27.VII.2018(H); 1ex., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H); 1ex., 乙忠部漁港, 22.VII.2020(H: イタドリ等の叩き網); 1 ♂ 1 ♀, 音標川河口左岸, 22.VII.2020(H: 砂浜背後の草地)

2 *Macrolagria robusticeps* (Lewis) クロケブカハムシダマシ

既産地: ポロヌプリ山麓域 (合地ほか 1994)

1ex., ポロヌプリ東直登沢, 25.VII.2018(H); 1ex., 枝幸町加須美峠, 19.VII.2020(H: 森林管理署作業道の下草のスィーピング)

(ゴミムシダマシ亜科 *Tenebrioninae*)

(キマワリ族 *Amarygmini*)

3 *Plesiophthalmus nigrocyaneus nigrocyaneus* Motschulsky ニホンキマワリ

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 29.VII.2016(N); 2exs., 歌登松垣町, 24.VII.2018(H: 土場の針葉樹材上)

(スナゴミムシダマシ族 *Opatrini*)

4 *Gonocephalum recticolle* Motschulsky カクスナゴミムシダマシ

2exs., 北見幌別川河口右岸, 15-18.VII.2019(H: 砂草地の PIT)

5 *Gonocephalum japanum japanum* Motschulsky ムネビロスナゴミムシダマシ

44exs., 北見幌別川河口右岸, 15-18.VII.2019(H: 砂草地の PIT)

(ツノゴミムシダマシ族 *Toxicini*)

6 *Cryphaeus punctatulus* (Lewis) ルイスヒメツノゴミムシダマシ

1 ♀, オフンタルマナイ川, 4.VII.2015(O)

7 *Boletoxenus bellicosus* (Lewis) コブスジツノゴミムシダマシ

1ex.(\*), 美深町紋穂内びふか温泉, 13.VII.2017(N: 外灯に飛来)

(カプトゴミムシダマシ族 *Bolitophagini*)

8 *Atasthalomorpha dentifrons* (Lewis) クワガタゴミムシダマシ

1ex., 美深町紋穂内びふか温泉, 2.VII.2015(O)

9 *Bolitophagus reticulatus* (Lewis) ホソカプトゴミムシダマシ

1ex.(\*), 美深町紋穂内びふか温泉, 13.VII.2017(N: 外灯に飛来)

10 *Neatus picipes* (Herbst) ゴミムシダマシ

1ex. 辺毛内桜井の沢川, 29-30.VII.2016(M); 1ex., 乙忠部, 5.VII.2015(O); 1ex., 美深町紋穂内びふか温泉, 14.VII.2017(O)

(エグリゴミムシダマシ族 *Ulomini*)

11 *Uloma marseuli marseuli* Nakane マルセルエグリゴミムシダマシ

1ex., ウスタイベ土場, 30.VII.2016(O)

(クチキムシ亜科 *Alleculinae*)

12 *Mycetochara mimica* Lewis ホンドカタモンヒメクチキムシ

1ex., 美深町紋穂内びふか温泉, 3.VII.2015(O)

13 *Mycetochara flavipes* (Fabricius) キアシヒメクチキムシ

既産地: 乙忠部 (秋田・益本 2016: 原典では乙忠別と誤記されている。)

4exs., 美深町紋穂内びふか温泉, 3.VII.2015(O)

14 *Allecula tenuis* Marseul ホンドホソアカクチキムシ

1ex., ウスタイベ, 21.VII.2020(O)

(キノコゴミムシダマシ亜科 *Diaperinae*)

(キノコゴミムシダマシ族 *Diaperini*)

15 *Diaperis lewisi lewisi* Bates モンキゴミムシダマシ

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 29.VII.2016(O)

16 *Platydema nigroaenea* Motschulsky クロツヤキノコゴミムシダマシ

1ex. 辺毛内桜井の沢川, 29-30.VII.2016(M);

1ex., 乙忠部, 5.VII.2015(O); 1 ♂, 美深町紋穂内  
びふか温泉, 20.VII.2020(O)

(ハマベゴミムシダマシ族 *Phaleriini*)

17 *Emyrsara riederii* (Faldermann) ホネゴミムシダ  
マシ

3exs., 音標川河口左岸, 22.VII.2020(H: 砂浜の  
塵芥下)

18 *Phaleromela subhumeralis* (Marseul) コホネゴミ  
ムシダマシ

1ex., 北見幌別川河口左岸, 18.VII.2019(H: 砂浜  
の塵芥下); 20exs., 北見幌別川河口右岸, 28-29.  
VII.2018(H: 海岸台地下の草地の PIT); 1ex., 乙忠  
部 (ニウシナイボ川河口左岸), 22.VII.2020(H:  
砂浜の塵芥下); 3exs., 音標川河口左岸, 22.  
VII.2020(H: 砂浜の塵芥下)

(ツヤゴミムシダマシ族 *Scaphidemini*)

19 *Scaphidema pictipenne* Lewis ホソモンツヤゴミ  
ムシダマシ

1ex., オフンタルマナイ川左岸 EL.240-  
320m, 27.VII.2018(H)

本種の学名・和名には近年まで *Scaphidema*  
*discale* Lewis ウスモンツヤゴミムシダマシが用い  
られていた。

(ナガキマワリ亜科 *Stenochiinae*)

(ナガキマワリ族 *Stenochiini*)

20 *Stenophanes mesostena* (Solsky) ホソクビキマワ  
リ

2exs., 北見幌別川河口右岸, 28-29.VII.2018(H:  
海岸台地下の草地の PIT)

[50] **STENOTRACHELIDAE クビナガムシ科 (1**  
**種)**

1 *Scotodes annulatus* Eschscholtz クビカクシナガク  
チキ

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 29-30.VII.2016(M)

[51] **OEDEMERIDAE カミキリモドキ科 (12 種)**  
**(\* を付した個体は秋山秀雄同定)**

(カミキリモドキ亜科 *Oedemerinae*)

(フトカミキリモドキ族 *Asclerini*)

1 *Indasclera carinicolis* (Lewis) メスグロカミキリ  
モドキ

1 ♀, オフンタルマナイ川右岸 EL.200-

240m, 27.VII.2018(H)

(ミヤマカミキリモドキ族 *Ditylini*)

2 *Chrysanthia geniculata viatica* (Lewis) スジカミキ  
リモドキ

1ex., 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衛草地のスイー  
ピング); 2exs., 間牧川林道 [6742-34-70], 21.  
VII.2020(H: 広葉樹自然林縁のシモツケ類花上);  
5exs., パンケナイ川上流 (採石場分岐~ポロヌブ  
リ東直登沢出合), 25.VII.2018(H: シモツケ類花  
上); 1ex., 乙忠部漁港, 22.VII.2020(H: イタドリ  
等草地縁のシモツケ類花上); 1ex., 歌登辺毛内健  
康回復村, 16.VII.2016(O); 1ex., 辺毛内桜井の沢  
川, 21.VII.2020(O)

3 *Ditylus laevis* (Fabricius) ミヤマカミキリモドキ

1ex., 歌登大奮, 4.VII.2015(O); 1ex., 美深町雨霧  
の滝, 14.VII.2017(O)

(ナガカミキリモドキ族 *Nacerdini*)

4 *Nacerdes ainu* (Lewis) アイヌカミキリモドキ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006)

1 ♂ 2 ♀, 歌登桧垣町, 24.VII.2018(H: 土場周  
囲の広葉樹枝先のスイーピング)

5 *Nacerdes atriceps atriceps* (Lewis) キクビカミキ  
リモドキ

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 30.VII.2016(N); 1ex.,  
北見幌別川河口右岸, 29.VII.2018(H); 1ex., 歌登  
オフンタルマナイ, 4.VII.2015(O)

6 *Nacerdes hilleri kurosai* (Nakane) キイロカミキ  
リモドキ

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 29-30.VII.2016(M)

7 *Nacerdes waterhousei* (Harold) アオカミキリモド  
キ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006); ポロヌブ  
リ山麓域 (合地ほか 1994)

1 ♂, 神威岬, 16.VII.2019(H: シモツケ類花上);  
6 ♂, ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 広葉樹二次林  
縁のシモツケ類花上)

8 *Nacerdes luteipennis* (Marseul) キバネカミキリモ  
ドキ

1ex., 辺毛内健康回復村, 4.VII.2015(O); 1ex., 歌  
登桧垣町, 24.VII.2018(H)

9 *Opsimea nigripennis* (Matsumura) クロカミキリモ

ドキ

既産地：ポロヌプリ山麓域（合地ほか 1994）

10 *Oedemerina concolor* (Lewis) クロアオカミキリ  
モドキ

既産地：神威岬（中谷ほか 2006）

1ex., 神威岬, 16.VII.2019(H: シモツケ類花上); 1ex., 神威岬公園～神威岬, 28.VII.2018(H: シモツケ類花上); 2exs., エサシウエンナイ川左岸 [6742-34-13], 20.VII.2020(H: 広葉樹自然林縁のシモツケ類花上); 2♀ (\*), 追茶呑辺, 15.VII.2017(N)

(カミキリモドキ族 *Oedemerini*)11 *Oedemera lucidicollis lucidicollis* (Motschulsky)  
モモプトカミキリモドキ

既産地：神威岬（中谷ほか 2006）；ウスタイベ岬（中谷ほか 2006）

1♀, 神威岬, 16.VII.2019(H: シモツケ類花上); 1♀, 神威岬公園～神威岬, 28.VII.2018(H: シモツケ類花上); 1♀, 間牧川林道 [6742-34-70], 21.VII.2020(H: 広葉樹自然林縁のシモツケ類花上); 1♀, 北見幌別川河口左岸, 23.VII.2020(H: トドマツ防風林縁の叩き網); 1♀, 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: エゾニュウ花上); 1♀, 北見幌別川河口右岸, 18.VII.2019(H: 湿地のスイーピング); 1♀, 枝幸町加須美峠, 19.VII.2020(H: シモツケ類花上); 2♀, 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: シモツケ類花上)

12 *Oncomerella venosa* (Lewis) マダラカミキリモ  
ドキ

既産地：神威岬（中谷ほか 2006）；ポロヌプリ山麓域（合地ほか 1994）

1♀, ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 土場周囲の広葉樹枝先のスイーピング); 1ex., 歌登毛登別, 3.VII.2015(O); 1♀, 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: エゾニュウ花上); 1♀, 徳志別川加須美橋沢源頭約 750m, 19.VII.2020(H: ササ・ダケカンバ群落内の沢岸のシモツケ類花上)

[52] PYROCHROIDAE アカハネムシ科 (2種)

1 *Pseudopyrochroa vestiflua* (Lewis) アカハネムシ

既産地：神威岬（中谷ほか 2006）；ポロヌプリ高山域・山麓域（合地ほか 1994）

2exs., ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 土場周囲の広葉樹枝先のスイーピング); 1ex., エサシウエンナイ川右岸 [6742-34-22], 20.VII.2020(H: 自然林内の広葉樹大立枯木の幹の樹皮剥離部); 1ex., 函岳山頂, 20.VII.2020(O); 2exs., 枝幸町加須美峠, 18.VII.2020(H: ダケカンバ立枯れ木幹)

2 *Pseudopyrochroa peculiaris* (Lewis) ウスイロアカ  
ハネムシ

1ex., 歌登辺毛内健康回復村, 5.VII.2015(O)

[53] SALPINGIDAE チビキカワムシ科 (2種)

1 *Aegialites stejneri* Linell イワハマムシ

既産地：浜頓別町神威岬（大桃・高橋 2004）

2 *Lissodema dentatum* Lewis クリイロチビキカワ  
ムシ

1ex., 神威岬, 16.VII.2019(H: 灯台付近の広葉樹枯れ木の叩き網); 1ex., ウスタイベ土場 30.VII.2016(O); 3exs., エサシウエンナイ川右岸 [6742-34-22], 20.VII.2020(H: 広葉樹自然林内枯れ木の叩き網); 1ex., 歌登毛登別, 3.VII.2015(O)

[54] ANTHICIDAE アリモドキ科 (4種)

(クビボソムシ亜科 *Macratriinae*)1 *Macratria japonica* Harold キアシクビボソムシ

6exs., 歌登桧垣町, 24.VII.2018(H: 土場周囲の広葉樹枝先のスイーピング); 1ex., 函岳山頂, 20.VII.2020(O)

(アリモドキ亜科 *Anthicinae*)2 *Cordicollis baicalicus* (Mulsant et Rey) クロホソ  
アリモドキ

1ex., 音標川河口左岸, 22.VII.2020(H: 砂浜背後の草地); 1ex., ウスタイベ土場, 31.VII.2021(O)

3 *Omonadus floralis* (Linnaeus) アトグロホソアリ  
モドキ

1ex., 神威岬, 16.VII.2019(H: 岩礁周辺風衛草地のスイーピング)

4 *Sapintus cohaeres* (Lewis) ムナグロホソアリモ  
ドキ

辺毛内桜井の沢川: 1ex., 29-30.VII.2016(M); 1ex., 30.VII.2016(N); 1ex., ウスタイベ, 31.VII.2021(O)

[55] SCRAPTIIDAE ハナノミダマシ科 (3種)

1 *Anaspis marseuli* Csiki クロフナガタハナノミ

4exs., 神威岬, 28.VII.2018(H: シモツケ類花上); 3exs. 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のシモツケ類花上); 1ex., 辺毛内桜井の沢川, 29-30.VII.2016(M); 2exs., ポロヌプリ東直登沢, 25.VII.2018(H: 沢岸のシモツケ類花上); 1ex., オフタルマナイ川右岸 EL.200-240m, 27.VII.2018(H: シモツケ類花上); 1ex., 枝幸町加須峠, 18.VII.2020(H: ササ・ダケカンバ林縁のシモツケ類花上); 2exs., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: シモツケ類花上); 1ex. 乙忠部漁港, 22.VII.2020(H: イタドリ等草地縁のシモツケ類花上)

2 *Anaspis frontalis* (Linnaeus) オオクロフナガタハナノミ

3exs., 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のシモツケ類花上); 1ex., ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 広葉樹二次林縁のシモツケ類花上); 2exs., 間牧川林道 [6742-34-70], 21.VII.2020(H: 広葉樹自然林縁のシモツケ類花上); 1ex., 辺毛内桜井の沢川, 31.VII.2016(O); 2exs., 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: 段丘草地のエゾニュウ花上); 1ex., 枝幸町追茶呑辺, 15.VII.2017(O); 3exs., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: シモツケ類花上); 1ex., 乙忠部漁港, 22.VII.2020(H: イタドリ等草地縁のシモツケ類花上)

3 *Anaspis luteola* Marseul キイロフナガタハナノミ  
1ex., オフタルマナイ川左岸 EL.240-320m, 27.VII.2018(H: シモツケ類花上)

## 【ハムシ上科】

### [56] CERAMBYCIDAE カミキリムシ科 (54種) (ノコギリカミキリ亜科 Prioninae)

1 *Prionus insularis insularis* Motschulsky ノコギリカミキリ

1 ♀, 美深町紋穂内びふか温泉, 28.VII.2021(O: 灯火に飛来)

### (クロカミキリ亜科 Spondylidinae) (\*\* を付した個体は青木哲郎同定)

2 *Megasemum quadricostulatum* Kraatz オオクロカミキリ

1ex.(\*\*), ウスタイベ土場, 30.VII.2016(N); 1 ♂, 歌登オフタルマナイ, 4.VII.2015(O)

3 *Asemum striatum* (Linnaeus) オオマルクビヒラタカミキリ

1 ♀, 歌登松垣町, 24.VII.2018(H: 土場の針葉樹材上); 1 ♀, 歌登オフタルマナイ, 4.VII.2015(O)

### (ハナカミキリ亜科 Lepturinae) (\* を付した個体は斉藤明子同定)

4 *Encyclops olivacea* Bates テツイロハナカミキリ  
既産地: ポロヌプリ山麓域 (合地ほか 1994)

1 ♂ 1 ♀, 辺毛内桜井の川, 29.VII.2016(O)

5 *Rhagium japonicum* Bates ハイイロハナカミキリ  
1ex.(\*), ウスタイベ, 15.VII.2017(N)

6 *Brachyta sachalinensis* Matsumura カラフトトホシハナカミキリ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006)

7 *Gaurotes doris doris* Bates カラカネハナカミキリ  
既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006)

1 ♀, エサシウエンナイ川左岸 [6742-34-41,51], 21.VII.2020(H: 広葉樹二次林縁のシモツケ類花上); 1 ♂, ポロヌプリ東直登沢 174-250m, 25.VII.2018(H: シモツケ類花上); 1 ♂, パンケナイ川上流 (採石場分岐~ポロヌプリ東直登沢出合), 25.VII.2018(H); 1 ♀, 徳志別川加須美橋沢源頭約 750m, 19.VII.2020(H: ササ・ダケカンバ群落内の沢岸のシモツケ類花上)

8 *Pidonia kurosawai* Ohbayashi et Hayashi キタセスジヒメハナカミキリ

3 ♂, 目梨泊無線山稜線, 17.VII.2019(H: 草本花上); 1 ♀, エサシウエンナイ川左岸 [6742-34-41,51], 21.VII.2020(H: 広葉樹二次林縁のシモツケ類花上); 3 ♂, ポロヌプリ東直登沢, 25.VII.2018(H: 沢岸のシモツケ類花上); 2exs., 歌登オフタルマナイ, 4.VII.2015(O); 1 ♂, オフタルマナイ川左岸 EL.240-320m, 27.VII.2018(H); 4 ♂, 徳志別川加須美橋沢源頭約 750m, 19.VII.2020(H: ササ・ダケカンバ群落内の沢岸のシモツケ類花上); 5 ♀, 枝幸町加須美峠, 19.VII.2020(H: シモツケ類花上); 1 ♀, 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: シモツケ類花上)

9 *Alosterna tabaicolor* (De Geer) ホクチチビハナカミキリ

既産地：ポロヌプリ高山域・山麓域（合地ほか 1994）

1 ♂, 歌登桧垣町土場, 4.VII.2015(O); 1 ♂, 追茶呑辺, 15.VII.2015(N)

10 *Oedecnema gebleri* (Ganglbauer) モモブトハナカミキリ

1 ♂, 歌登桧垣町土場, 5.VII.2015(O); 2exs.(\*), 追茶呑辺, 16.VII.2017(N)

11 *Kanekoia azumensis* (Matsushita et Tamanuki) ミヤマルリハナカミキリ

既産地：ポロヌプリ山麓域（合地ほか 1994）

12 *Anoploderomorpha cyanea* (Gebler) ルリハナカミキリ

1 ♂, 函岳南尾根 800-1000m, 14.VII.2019(H: 風衝低木地のセリ科花上)

13 *Corenmys sericata* Bates キヌツヤハナカミキリ

1 ♂, エサシウエンナイ川右岸 [6742-34-41], 21.VII.2020(H: 択伐後の混交林内の広葉樹立枯れ木)

14 *Judolia sexmaculata parallelopipeda* Motschulsky シララカハナカミキリ

既産地：ポロヌプリ高山域（合地ほか 1994）

15 *Pachytodes cometes* (Bates) マルガタハナカミキリ

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 20.VII.2020(O); 1 ♀, 歌登桧垣町土場, 5.VII.2015(O); 4exs.(\*), 追茶呑辺, 15.VII.2017(N)

16 *Anastrangalia scotodes* Bates ツヤケシハナカミキリ

既産地：ポロヌプリ山麓域（合地ほか 1994）；金駒内（佐々木ほか 1993）

1 ♂ 1 ♀, 神威岬公園～神威岬, 28.VII.2018(H); 3 ♂ 3 ♀, ウスタイベ, 17.VII.2019(H: シモツケ類花上); 5 ♂, パンケナイ川上流（採石場分岐～ポロヌプリ東直登沢出合）, 25.VII.2018(H); 1 ♂, 北見幌別川河口右岸, 29.VII.2018(H: エゾニュウ花上); 1ex., 追茶呑辺, 5.VII.2017(O); 9exs.(\*), 追茶呑辺, 15.VII.2017(N); 1 ♂, オフンタルマナイ川右岸 EL.200-240m, 27.VII.2018(H)

「金駒内」という地名は現在の国土地理院地形

図から抹消されているが、国土数値情報 3 次メッシュ番号 6742-24-53 に該当する。歌登・枝幸間の道道がケモマナイ川を渡る付近で、過去には人家があった。

17 *Stictoleptura succedanea* (Lewis) アカハナカミキリ

既産地：函岳高山域（後藤ほか 1994）

1 ♂, ウスタイベ, 17.VII.2019(H: シモツケ類花上); 1ex., 追茶呑辺, 15.VII.2017(O); 2 ♂, 中頓別町小頓別, 23.VII.2020(H: 混交二次林縁のバス待合室内死体)

18 *Leptura aethiops* Poda クロハナカミキリ

既産地：金駒内（佐々木ほか 1993）

2exs., 目梨泊無線山稜線, 17.VII.2019(H: 草本花上); 1 ♀, 歌登桧垣町, 15.VII.2017(O); 2exs., 追茶呑辺, 15.VII.2017(N)

19 *Leptura latipennis* Matsushita ハネビロハナカミキリ

1 ♂, 神威岬, 6.VII.2019(H: 岩礁に漂着した塵芥中の死体)

20 *Leptura mimica* Bates ヤツボシハナカミキリ

既産地：ポロヌプリ山麓域（合地ほか 1994）

1 ♂ パンケナイ川上流（採石場分岐～ポロヌプリ東直登沢出合）, 25.VII.2018(H: シモツケ類花上); 1 ♂, オフンタルマナイ川左岸 EL.240-320m, 27.VII.2018(H: シモツケ類花上); 2 ♀, 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: シモツケ類花上)

21 *Leptura ochraceofasciata ochraceofasciata* (Motschulsky) ヨツスジハナカミキリ

既産地：函岳高山域（後藤ほか 1994）

1 ♀, 目梨泊無線山進入路入口付近, 17.VII.2019(H: アジサイ類花上); 1 ♀, 辺毛内桜井の沢川, 21.VII.2020(O: エゾニュウ花上); 1 ♂, 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: シモツケ類花上)

22 *Leptura quadrifasciata* (Linnaeus) カラフトヨツスジハナカミキリ

1 ♀, 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: 砂地の草本の花に飛来)

宗谷総合振興局管内では影沢（2001）により

猿払村猿払川流域から記録されており、上記はそれに次ぐものと思われる。

23 *Leptura vicaria vicaria* Bates フタスジハナカミキリ

既産地：函岳高山域（後藤ほか 1994）

1ex., 歌登辺毛内健康回復村, 4.VII.2015(O)

**(ホソコバナカミキリ亜科 Necydalinae)**

24 *Necydalis major aino* (Kusama) アイヌホソコバナカミキリ

既産地：旧歌登町大曲（石浜 2000）

25 *Necydalis pennata* (Lewis) ホソコバナカミキリ

既産地：旧歌登町大曲（石浜 2000）

1 ♀, 辺毛内桜井の沢川, 31.VII.2016(O: 立ち枯れ木に飛来した個体を目撃)

**(カミキリ亜科 Cerambycinae) (\*を付した個体は斉藤明子同定)**

26 *Glaphyra ishiharai* (Ohbayashi) カエデヒゲナガコバナカミキリ

ポロヌプリ山麓域（合地ほか 1994）

27 *Chloridolum viride* (Thomson) ミドリカミキリ

既産地：ポロヌプリ山麓域（合地ほか 1994）

1ex., 神威岬公園～神威岬, 28.VII.2018(H);  
1ex., 辺毛内桜井の沢川, 22.VII.2020(O); 2exs. (\*),  
追茶呑辺, 15.VII.2017(N)

28 *Purpuricenus spectabilis* Motschulsky ヘリグロベニカミキリ

1 ♂ 1 ♀, 辺毛内桜井の沢川, 29.VII.2016(O)

29 *Phymatodes testaceus* (Linnaeus) チャイロホソヒラタカミキリ

1 ♀, ウスタイベ, 21.VII.2020(O)

30 *Poecillum maaki viarium* (Danilevsky) アカネカミキリ

1ex., 歌登桧垣町土場, 4.VII.2015(O)

31 *Xylotrechus clarinus* Bates ツマキトラカミキリ

1ex., ウスタイベ, 31.VII.2021(O)

32 *Cyrtoclytus caproides caproides* (Bates) キスジトラカミキリ

1 ♂ 1 ♀, ウスタイベ, 17.VII.2019(H: シモツケ類花上); 1 ♀, エサシウエンナイ川右岸 [6742-34-22], 20.VII.2020(H: 自然林内の広葉樹大立枯木の幹の樹皮剥離部); 1 ♂, パンケナイ川上

流 (採石場分岐～ポロヌプリ東直登沢出合), 25.VII.2018(H: シモツケ類花上); 1ex., 追茶呑辺, 15.VII.2017(N)

33 *Chlorophorus japonicus* (Chevrolat) エグリトラカミキリ

2 ♀, ウスタイベ 17.VII.2019(H: シモツケ類花上); 1 ♂, パンケナイ川上流 (採石場分岐～ポロヌプリ東直登沢出合), 25.VII.2018(H: シモツケ類花上); 2exs. (\*), 追茶呑辺, 15.VII.2017(N)

34 *Rhaphuma xenisca* (Bates) ホソトラカミキリ

1ex., 枝幸町本町, 16.VII.2019(H: 長林寺前の残存緑地のセリ科花上)

35 *Paraclytus excultus* Bates シロトラカミキリ

既産地：ポロヌプリ高山域（合地ほか 1994）

**(フトカミキリ亜科 Lamiinae) (\*を付した個体は斉藤明子同定)**

36 *Plectura metallica metallica* (Bates) アカガネカミキリ

既産地：神威岬（中谷ほか 2006）；函岳高山域（後藤ほか 1994）

辺毛内桜井の沢川：1 ♂ 1 ♀, 30.VII.2016(O);  
1 ♀, 9.VII.2020(O)

37 *Acanthocinus orientalis* Ohbayashi ヒゲナガモモフトカミキリ

ウスタイベ土場：1 ♂, 15.VII.2017(N); 1 ♀, 17.VII.2019(H); 1 ♀, 21.VII.2020(O)

38 *Leiopus stillatus* (Bates) ゴマダラモモフトカミキリ

2exs., 辺毛内桜井の沢川, 30.VII.2016(O)

39 *Rhopaloscelis maculatae* Bates フタモンアラゲカミキリ

1ex., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H);  
1ex., 美深町紋穂内びふか温泉, 19.VII.2020(O)

40 *Arhopaloscelis nipponensis* (Pic) フタオビアラゲカミキリ

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 30.VII.2016(O); 1ex., 追茶呑辺, 15.VII.2017(O)

41 *Sybra subfasciata subfasciata* (Bates) シロオビチビカミキリ

1ex., エサシウエンナイ川左岸 [6742-34-41,51], 21.VII.2020(H: 広葉樹二次林内の倒

- 木の叩き網); 1ex., 歌登辺毛内健康回復村, 4.VII.2015(O); 2exs.(\*), 辺毛内桜井の沢川, 15.VII.2017(N); 1ex., 美深町美深峠, 3.VII.2015(O)
- 42 *Acalolepta fraudatrix fraudatrix* (Bates) ビロウドカミキリ  
1 ♂ 1 ♀, 辺毛内桜井の沢川, 30.VII.2016(O)
- 43 *Mimectatina divaricata divaricata* (Bates) ドイカミキリ  
1ex., 徳志別川河口部左岸サケマス孵化場付近, 15.VII.2019(H: 広葉樹二次林縁の枯木の叩き網)
- 44 *Sciades tonsus* (Bates) ケシカミキリ  
1ex., 北見幌別川河口右岸, 29.VII.2018(H: 海岸段丘面上の草本のスイーピング)
- 45 *Pterolophia tsurugiana* Matsushita エゾサビカミキリ  
1ex., 辺毛内桜井の沢川, 31.VII.2016(O)
- 46 *Rondibilis saperdina* (Bates) トゲバカミキリ  
1 ♂, 北見幌別川左岸湿地, 22.VII.2020(O); 1ex., 追茶呑辺, 15.VII.2017(O)
- 47 *Egesina bifasciana bifasciana* (Matsusita) ニイジマチビカミキリ  
美深町紋穂内びふか温泉: 1ex., 19.VII.2020(O); 1ex., 27.VII.2021(O)
- 48 *Monochamus subfasciatus subfasciatus* (Bates) ヒメヒゲナガカミキリ  
1 ♂, 美深町紋穂内びふか温泉, 19.VII.2020(O)
- 49 *Eupogoniopsis tenuicornis* (Bates) ホソヒゲケブカカミキリ  
3exs., 追茶呑辺, 15.VII.2017(O)
- 50 *Exocentrus fisheri* Gressitt ヨコグロケシカミキリ  
1ex., 辺毛内桜井の沢川, 30.VII.2016(M)
- 51 *Exocentrus testudineus* Matsushita キッコウモンケシカミキリ  
辺毛内桜井の沢川: 1ex., 30.VII.2016(O); 2exs.(\*), 15.VII.2017(N); 1ex., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: 広葉樹林縁の叩き網)
- 52 *Eutetrarcha chrysochloris chrysochloris* (Bates) ハンノアオカミキリ  
追茶呑辺: 3exs., 15.VII.2017(O: 1 ♂ 1 ♀; N1);

1 ♀, オフタルマナイ川右岸 EL.200-240m, 27.VII.2018(H)

53 *Eutetrarcha sedecimpunctata sedecimpunctata* (Motshulsky) シナカミキリ

1ex., 北見幌別川河口右岸, 3.VII.2015(O)

54 *Glenea relictata relictata* Pascoe シラホシカミキリ

1 ♂, 辺毛内桜井の沢川, 31.VII.2016(O); 1ex.(\*), 追茶呑辺, 16.VII.2017(N); 1ex., 美深町紋穂内びふか温泉, 2.VII.2015(O)

## [57] CHRYSOMELIDAE ハムシ科 (71 種)

### (カタビロハムシ亜科 Megalopodinae)

1 *Zeugophora japonica* Chûjō ムナキモモトハムシ

1ex., 函岳南尾根 800-1000m, 14.VII.2019(H: ダケカンバ林~風衛低木の叩き網)

2 *Zeugophora annulata* (Baly) ワモンナガハムシ

1ex., 北見幌別川右岸, 3.VII.2015(O); 辺毛内桜井の沢川: 1ex., 30.VII.2016(O); 1ex., 31.VII.2016(N); 1ex., 美深町紋穂内びふか温泉, 14.VII.2017(O)

### (マメゾウムシ亜科 Bruchinae)

3 *Bruchus loti* Paykull クロマメゾウムシ

2exs., ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 砂浜背後の草本のスイーピング); 1ex., 北見幌別川河口左岸, 18.VII.2019(H: 砂草地のスイーピング); 3exs., 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: 砂浜背後の草本のスイーピング)

本種の和名は、中條 (1937) 等では「ミヤコグサマメゾウムシ」とされているが、ここでは平野ほか (2018) に従う。

### (ネクイハムシ亜科 Donaciinae)

4 *Plateumaris sericea* (Linnaeus) スゲハムシ

2exs., 問牧川林道 (口無川渡河点の少し上), 21.VII.2020(H: 池の岸のアシ等のスイーピング); 1ex., 枝幸町加須美峠, 18.VII.2020(H: 沢に近い作業道沿いの下草のスイーピング)

### (クビナガハムシ亜科 Criocerinae)

5 *Oulema erichsoni* (Suffrian) ムギクビボソハムシ

1ex., 追茶呑辺, 16.VII.2017(O); 1ex., 乙忠部 (「オサタケ」バス停留所前), 22.VII.2020(H: 国道沿いの草本のスイーピング)

**(カメノコハムシ亜科 Cassidinae)**

6 *Cassida fusciorufa* Motschulsky ヒメジンガサハムシ

1 ex., 歌登桧垣町, 24.VII.2018(H: 土場縁の下草のスイーピング)

7 *Cassida japonica* Yasutomi ミドリカメノコハムシ

既産地: ポロヌプリ山麓域 (合地ほか 1994)

8 *Cassida nebulosa* Linnaeus カメノコハムシ

1 ex., 辺毛内桜井の沢川, 26.VII.2016(O)

9 *Cassida rubiginosa* (Müller) アオカメノコハムシ

1 ex., 神威岬, 8.VII.2018(H); 1 ex., 枝幸町加須美峠, 19.VII.2020(H: 森林管理署作業道の下草のスイーピング)

**(ハムシ亜科 Chrysomelinae) (\* を付けた個体は滝沢春雄同定)**

10 *Chrysomela cuprea* Fabricius ルリドロノキハムシ

1 ex. (\*), ウスタイベ, 21.VII.2021(O)

大雪山地のみで、知られていた国内道特産種である。

11 *Chrysolina aurichalcea* (Mannerheim) ヨモギハムシ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006; 中谷・平間 2009)

1 ♂ 1 ♀ +5exs. (一部未熟個体), 神威岬, 28.VII.2018(H); 1 ♀, 目梨泊無線山稜線, 17.VII.2019(H); 1 ex., 枝幸町本町, 16.VII.2019(H: 長林寺前の残存緑地の下草の叩き網); 6exs. (一部未熟個体), パンケナイ川上流 (採石場分岐~ポロヌプリ東直登沢出合), 25.VII.2018(H); 2exs., 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: 砂浜背後の草木のスイーピング); 1 ♂ +4exs., オフタルマナイ川左岸 EL.240-320m, 27.VII.2018(H)

12 *Chrysolina watanabei* Takizawa ワタナベハムシ

既産地: 神威岬 (占部・竹本 2019); ポロヌプリ高山域 (合地ほか 1994); 函岳高山域 (後藤ほか 1994)

1 ♂, 神威岬, 28.VII.2018(H: 風衝草地のスイーピング)

占部・竹本 (2119) は、神威岬で本種 1 個体

が岬の北側 (浜頓別町側) の風穴地帯で得られたと述べ、採集された個体が昼間に食草下の落ち葉層に潜り込んでいたことから、高山帯における本種と同様に夜行性の生活をしていると推測している。

13 *Plagioderia versicolora* (Laicharting) ヤナギルリハムシ

7exs. (一部未熟個体), オフタルマナイ川左岸 EL.240-320m, 27.VII.2018(H: ヤナギの叩き網); 2exs., オフタルマナイ川右岸 EL.200-240m, 27.VII.2018(H); 1 ex., 函岳南尾根 1000-1100m, 14.VII.2019(H: ハイマツ混じり風衝低木地のスイーピング); 2exs., 枝幸町加須美峠, 19.VII.2020(H: ササ・ダケカンバ林縁の叩き網)

14 *Plagiosterna aenea aenea* (Linnaeus) ルリハムシ

1 ex., ウスタイベ, 7.VII.2019(H); 1 ex., エサシウエンナイ川左岸 [6742-34-41.51], 21.VII.2020(H: 広葉樹二次林縁の叩き網); 歌登辺毛内: 1 ex., 5.VII.2015(O); 1 ex., 30.VII.2016(O); 1 ex. パンケナイ川上流 (採石場分岐~ポロヌプリ東直登沢出合), 25.VII.2018(H); 5exs. (一部未熟個体), オフタルマナイ川左 EL.240-320m, 27.VII.2018(H); 1 ex., 徳志別川加須美橋沢源頭約 750m, 19.VII.2020(H: ササ・ダケカンバ群落内の沢岸の葉上)

15 *Phratora grandis* (Chûjô) オオホソルリハムシ

2exs., 函岳頂上, 14.VII.2019(H); 2exs., 函岳南尾根 1000-1100m, 14.VII.2019(H); 1 ex. (\*), 美深町紋穂内びふか温泉, 20.VII.2020(O)

16 *Phratora laticollis* Suffrian ヤマナラシハムシ

2exs., ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 土場周囲の広葉樹枝先のスイーピング)

17 *Gastrolina depressa* Baly クルミハムシ

1 ex. (\*), 辺毛内桜井の沢川, 29.VII.2016(N); 1 ex. (\*), 美深町紋穂内びふか温泉, 28.VII.2016(N)

18 *Gastrolina peltoidea* (Gebler) ミヤマヒラタハムシ

1 ex., 辺毛内桜井の沢川, 30.VII.2016(O); 美深町紋穂内びふか温泉: 1 ex., 3.VII.2015(O); 1 ex., 28.VII.2016(N); 1 ex., 14.VII.2017(O)

19 *Gonioctena honshuensis chujoi* Medvedev ヤナ

ギホシハムシ

1ex.(\*), 辺毛内桜井の沢川, 29.VII.2016(O);  
1ex., 歌登桧垣町, 24.VII.2019(H); 1ex.(\*), 美深町  
紋穂内びふか温泉, 28.VII.2016(N)

20 *Gonioctena springlovae* (Bechyné) クロモンハムシ

1ex.(\*), 辺毛内桜井の沢川, 21.VII.2020(O);  
1ex., 徳志別川左岸 EL.10-20m, 15.VII.2019(H)

**(ヒゲナガハムシ亜科 Galerucinae) (\* および \*\*  
を付けた個体は滝沢春雄および齋藤理同定)**

21 *Neocrepidodera interpunctata* (Motshulsky) ホソ  
カクムネトビハムシ

5exs., エサシウエンナイ川右岸 [6742-34-  
22], 20.VII.2020(H: 広葉樹自然林床の湿地の  
草本のスイーピング); 1ex., 北見幌別川河口右  
岸, 18.VII.2019(H: 幌別橋〜ニシナイ川樋門の  
湿地のスイーピング); 1ex., 枝幸町加須美峠, 14.  
VII.2019(H)

22 *Neocrepidodera obscuritarsis* (Motshulsky) オオ  
キイロノミハムシ

1ex.(\*), ウスタイベ, 21.VII.2020(O); 1ex., エ  
サシウエンナイ川左岸 [6742-34-41,51], 21.  
VII.2020(H); 1ex.(\*), 辺毛内桜井の沢川, 21.  
VII.2020(O); 2exs., オフタルマナイ川右岸  
EL.200-240m, 27.VII.2018(H: 林床の湿地の草本  
のスイーピング)

23 *Nonarthra cyanea* Baly ルリマルノミハムシ

1ex., 神威岬, 16.VII.2019(H); 1ex., 神威岬公園  
〜神威岬, 28.VII.2018(H); 1ex., エサシウエンナ  
イ川左岸 [6742-34-41,51], 21.VII.2020(H); 1ex.,  
枝幸町加須美峠, 19.VII.2020(H: シモツケ類花上);  
1ex., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: シ  
モツケ類花上)

24 *Chaetocnema picipes* Stephens テンサイトビハ  
ムシ

1ex., 北見幌別川河口右岸, 29.VII.2018(H: 海岸  
段丘面上の草本のスイーピング)

25 *Chaetocnema concinnicollis* (Baly) ヒメドウガネ  
トビハムシ

1ex., 神威岬, 16.VII.2019(H); 1ex.(\*), オフンタ  
ルマナイ, 21.VII.2020(O)

26 *Chaetocnema ingenua* (Baly) ヒサゴトビハムシ

1ex., 北見幌別川河口右岸, 28-29.VII.2018(H:  
海岸台地の草地の PIT)

27 *Phyllotreta striolata* (Fabricius) キスジノミハム  
シ

既産地: 函岳高山域 (後藤ほか 1994)

28 *Crepidodera japonica* Baly ミドリトビハムシ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006)

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 21.VII.2020(O);  
11exs., 歌登桧垣町, 24.VII.2018(H); 1ex., オフン  
タルマナイ川左岸 EL.240-320m, 27.VII.2018(H);  
1ex., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H);  
2exs., 徳志別川左岸 EL.10-20m, 15.VII.2019(H);  
3exs., 音標集落西側, 22.VII.2020(H: 防風林縁の  
ヤナギ)

29 *Argopus balyi* Harold オオキイロマルノミハム  
シ

1ex., 歌登オフタルマナイ, 4.VII.2015(O)

30 *Argopus punctipennis* (Motschulsky) アカイロマ  
ルノミハムシ

1ex., 神威岬, 16.VII.2019(H); 1ex., 辺毛内桜井  
の沢川, 29.VII.2016(O)

31 *Luperomorpha tenebrosa* (Jacoby) キアシノミハ  
ムシ

2exs., 神威岬, 28.VII.2018(H: 風衝草地のスイー  
ピング); 3exs.(\*), 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草  
地のスイーピング); 2exs., 神威岬, 28.VII.2018(H:  
風衝草地のスイーピング); 1ex., 北見幌別川河口  
右岸, 28.VII.2018(H: 段丘草地のスイーピング);  
1ex.(\*), 美深町紋穂内びふか温泉, VII.20.2020(O)

32 *Longitarsus adamsii* (Baly) アダムスアシナガト  
ビハムシ

1ex., 目梨泊無線山中腹, 17.VII.2019(H: 下  
草のスイーピング); 1ex., 函岳南尾根 1000-  
1100m, 14.VII.2019(H: ハイマツ混じり風衝低木  
地のスイーピング)

33 *Longitarsus holsaticus* (Linnaeus) イヌノフグリ  
トビハムシ

1ex., 神威岬, 16.VII.2019(H: 旧道海側の風衝草  
地のスイーピング)

34 *Longitarsus orientalis* Jacoby トウヨウアシナガ

## トビハムシ

3exs., 神威岬, 16.VII.2019(H: 旧道山側の風衝草地のスイーピング)

35 *Longitarsus scutellaris* (Rey) オオバコトビハムシ

1ex. (未熟個体), エサシウエンナイ川左岸 [6742-34-04], 20.VII.2020(H: 採草放棄地の草本のスイーピング); 16exs., 歌登松垣町, 24.VII.2018(H: 土場周囲の下草のスイーピング)

36 *Longitarsus suturellus* (Duftschmidt) ハンゴンソウアシナガトビハムシ

15exs., 神威岬, 28.VII.2018(H: 風衝草地のスイーピング); 10exs., 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のスイーピング); 1ex., 目梨泊無線山稜線, 17.VII.2019(H: 下草のスイーピング); 4exs., 目梨泊無線山中腹, 17.VII.2019(H: 下草のスイーピング); 1ex., パンケナイ川上流 (採石場分岐～ポロヌプリ東直登沢出合), 25.VII.2018(H)

37 *Sphaeroderma placidum* Harold ムネアカタマノミハムシ

1ex., 目梨泊無線山中腹, 17.VII.2019(H: 下草のスイーピング); 1ex., 美深町紋穂内びふか温泉, 3.VII.2015(O)

38 *Sphaeroderma tarsatum* Baly ヒロアシタマノミハムシ

2exs., 目梨泊無線山中腹, 17.VII.2019(H: 下草のスイーピング); 14exs., エサシウエンナイ川左岸 [6742-34-13], 20.VII.2020(H: 広葉樹自然林縁の下草の叩き網); 1ex., 北見幌別川河口左岸, 20-23.VII.2020(H: シカの食圧を受けたトドマツ防風林床のFIT); 1ex. (\*\*), 歌登大奮 30.VII.2021(O); 1ex., 音標集落西側, 22.VII.2020(H: 防風林縁の叩き網)

39 *Aphthona perminuta* Baly ツブノミハムシ

1ex., 目梨泊無線山稜線, 17.VII.2019(H: 叩き網); 1ex., エサシウエンナイ川左岸 [6742-34-41.51], 21.VII.2020(H: 広葉樹二次林縁の叩き網); 1ex., 辺毛内桜井の沢川, 29.VII.2016(O); 1ex., 枝幸町加須美峠, 18.VII.2020(H: ササ・ダケカンバ林縁の叩き網)

40 *Pseudoliprus nigritus nigritus* (Jacoby) アラメ

## クビボソトビハムシ

1ex., 歌登松垣町土場, 4.VII.2015(O)

41 *Lochmaea capreae* (Linnaeus) ズグロアラメハムシ

1ex., パンケナイ川上流 (採石場分岐～ポロヌプリ東直登沢出合), 25.VII.2018(H: 低木葉上), 1ex., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: 広葉樹林縁の叩き網)

42 *Pyrrhalta fuscipennis* (Jacoby) イタヤハムシ

既産地: 函岳高山域 (後藤ほか 1994)

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 29-30.VII.2016(M);

1ex., 歌登オファンタルマナイ, 4.VII.2015(O)

43 *Pyrrhalta seminigra* (Jacoby) カエデハムシ

既産地: 函岳高山域 (後藤ほか 1994)

44 *Pyrrhalta konishii* Kimoto コニシケブカハムシ

3exs., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: 広葉樹林縁の叩き網)

45 *Pyrrhalta maculicollis* (Motschulsky) ニレハムシ

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 29.VII.2016(O); 1ex., 美深町紋穂内びふか温泉, 4.VII.2017(O)

46 *Galeruca tanacetii inciscollis* Motschulsky スミイロオオアラメハムシ

既産地: 下幌別・北見幌別川河口 (滝沢・小宮 2006); 神威岬 (中谷・平間 2009)

中谷・平間 (2009) によれば、神威岬では海岸からやや離れたガレ場で、種名未確認の植物葉上や石の上から日中に採集された。

47 *Gallerucida bifasciata* Motschulsky イタドリハムシ

1ex., 歌登オファンタルマナイ, 4.VII.2015(O)

48 *Galerucella nipponensis* (Laboissière) ジュンサイハムシ

既産地: 神威岬 (中谷・平間 2009)

1ex., 函岳山頂, 20.VII.2020(O); 2exs., 美深町紋穂内びふか温泉 3.VII.2015(O1: N1)

49 *Galerucella grisescens* (Joannis) イチゴハムシ

既産地: ポロヌプリ高山域 (合地ほか 1994)

1ex., パンケナイ川上流 (採石場分岐～ポロヌプリ東直登沢出合), 25.VII.2018(H); 1ex., 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: 段丘草地のスイーピング); 1ex., 追茶呑辺, 6.VII.2017(O); 2exs., 函

岳南尾根 1000-1100m, 14.VII.2019(H: ハイマツ混じりの風衝低木地のスィーピング); 2exs., 徳志別川加須美橋沢源頭約 750m, 19.VII.2020(H: ササ・ダケカンバ群落内の沢岸の葉上); 1ex., 枝幸町加須美峠, 9.VII.2020(H: 森林管理署作業道の下草のスィーピング); 1ex., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: 湿地の草木のスィーピング)  
50 *Paridea angulicollis* (Motschulsky) アトボシハムシ

1ex., 歌登 桜垣町土場, 4.VII.2015(O); 1ex., オフンタルマナイ川左岸 EL.240-320m, 27.VII.2018(H)

51 *Luperus laricis* Motschulsky ムナキホソヒゲナガハムシ

1ex., 函岳南尾根 1000-1100m, 14.VII.2019(H: ハイマツ混じり風衝低木地のスィーピング)

52 *Charaea flaviventre* (Motschulsky) キバラヒメハムシ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006)

1ex., 問牧川林道 [6742-34-70], 21.VII.2020(H: 広葉樹自然林縁のシモツケ類花上)

53 *Stenoluperus cyaneus* (Baly) ルリウスバハムシ

2exs., 目梨泊無線山稜線, 17.VII.2019(H: ササなどの叩き網); 1♂, エサシウエンナイ川右岸 [6742-34-22], 20.VII.2020(H: 広葉樹自然林床の湿地の草本のスィーピング); 1ex. 函岳南尾根 1000-1100m, 14.VII.2019(H); 1♀, 函岳南尾根 800-1000m, 14.VII.2019(H: ダケカンバ林~風衝低木地縁の叩き網); 1♀, 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: 広葉樹林縁の叩き網)

54 *Stenoluperus nipponensis* (Laboissière) ヒゲナガウスバハムシ

既産地: 神威岬 (中谷・平間 2009)

1♀, 枝幸町歌登毛登別, 3.VII.2015(O); 1ex., 辺毛内桜井の沢川, 22.VII.2020(O); 1♀, ポロヌプリ東直登沢 174-250m, 25.VII.2018(H: シモツケ類花上)

55 *Agelastica coerulea* Baly ハンノキハムシ

既産地: 神威岬 (中谷・平間 2009)

2exs., ウスタイベ, 17.VII.2019(H); 4exs., 北見幌別川河口右岸, 18.VII.2019(H: 湿地の低木の叩

き網)

56 *Atrachya menetriesi* (Faldermann) ウリハムシモドキ

2exs. ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 国道際 of シモツケ類花上および砂浜背後の草地のスィーピング); 1ex., 北見幌別川河口右岸, 18.VII.2019(H); 1ex., オレタラップ川 国道橋上流左岸, 22.VII.2020(H: 堤防道路沿い草地のスィーピング); 2exs., 美深町紋穂内びふか温泉, 28.VII.2016(N)

57 *Monolepta dichroa* Harold ホタルハムシ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006)

58 *Agelasa nigriceps* Motschulsky キクビアオハムシ

既産地: ポロヌプリ山麓域 (合地ほか 1994)

### (ツツハムシ亜科 *Cryptocephalinae*)

59 *Cryptocephalus nigrofasciatus* Jacoby タテスジキツツハムシ

1♂ 1♀, 枝幸町本町, 16.VII.2019(H: 長林寺前の緑地の下枝叩き網)

60 *Cryptocephalus nitidulus* (Fabricius) ツヤルリツツハムシ

既産地: 神威岬 (中谷・平間 2009)

1ex.(\*), オフンタルマナイ, 21.VII.2020(O)

61 *Cryptocephalus amicus* Baly キアシツブツツハムシ

既産地: 神威岬・ウスタイベ岬 (中谷・平間 2009)

本種は既往の主要な文献において北海道に分布しないとされているが、現時点で本種と同定される種が北海道に分布する (滝沢春雄博士私信)。

62 *Cryptocephalus exiguus* Schneider モモグロチビツツハムシ

神威岬: 2exs., 28.VII.2018(H: 灯台周囲の風衝草地のスィーピング); 10exs., 16.VII.2019(H: 灯台・岩礁周囲の風衝草地のスィーピング); 1ex., 枝幸町本町, 16.VII.2019(H: 長林寺前の緑地の下草叩き網); 1ex., 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: 段丘草地のスィーピング)

63 *Cryptocephalus bilineatus* (Linnaeus) フタスジツツハムシ

1ex., 北見幌別川河口左岸, 18.VII.2019(H: 砂浜

背後の草地のスイーピング); 1ex., 北見幌別川河口右岸, 18.VII.2019(H: 幌別橋~ニシナイ川樋門の湿地のスイーピング)

64 *Cryptocephalus parvulus* Müller セスジツツハムシ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006)

3exs., 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のスイーピング); 1ex., 目梨泊無線山稜線, 17.VII.2019(H: 草本花上)

65 *Cryptocephalus hirtipennis* Faldermann アイヌツツハムシ

1ex., 美深町紋穂内びふか温泉, 26.VII.2016(O)

66 *Pachybrachis eruditus* (Baly) ハギツツハムシ

1ex., ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 土場周囲の広葉樹枝先のスイーピング); 1ex., 歌登毛登別, 3.VII.2015(O); 1ex., 歌登松垣町, 24.VII.2018(H: 土場周囲の広葉樹枝先のスイーピング); 1ex., オレタラップ川国道橋上流左岸, 22.VII.2020(H: 堤防道路沿い草地のスイーピング); 1ex., 美深町びふか温泉, 19.VII.2020(O)

67 *Smaragdina aurita* (Linnaeus) キボシナガツツハムシ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006)

1ex., 神威岬, 28.VII.2018(H); 2exs., ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 土場周囲の広葉樹枝先のスイーピング); 1ex., 追茶呑辺, 16.VII.2017(O)  
(サルハムシ亜科 *Eumolpinae*) (\*および\*\*を付した個体はそれぞれ平野幸彦および滝沢春雄同定)

68 *Basilepta balyi* (Harold) チャイロサルハムシ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006)

1ex., 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のスイーピング); 1ex., 目梨泊無線山腹, 17.VII.2019(H: 下枝叩き網); 1ex., エサシウエンナイ川左岸 [6742-34-41,51], 21.VII.2020(H: 広葉樹二次林縁の叩き網); 歌登辺毛内: 1ex., 29.VII.2016(O); 1ex., 29-30.VII.2016(M); 歌登大奮; 2exs. (\*), 30.VII.2016(N); 3exs. (\*\*), 30.VII.2016(N)

69 *Basilepta fulvipes* Motschulsky アオバナサルハムシ

既産地: ポロヌプリ高山域 (合地ほか 1994)

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 5.VII.2015(O); 2exs. (\*\*), 美深町雨霧の滝, 14.VII.2017(O)

70 *Bromius obscurus* (Linnaeus) ブドウサルハムシ

1ex., オレタラップ川国道橋上流左岸, 22.VII.2020(H: 堤防道路沿いの草地のスイーピング)

(ホソハムシ亜科 *Synetinae*)

71 *Syneta adamsi* Baly カバノキハムシ

既産地: ポロヌプリ高山域 (合地ほか 1994)

1ex., 徳志別川加須美橋沢源頭約 750m, 19.VII.2020(H: ササ・ダケカンバ群落内の沢岸の葉上); 1ex., 枝幸町加須美峠, 19.VII.2020(H: ササ・ダケカンバ林縁の叩き網)

【ゾウムシ上科】

[58] ANTHRIBIDAE ヒゲナガゾウムシ科 (3種)

(\* および\*\* を付した個体はそれぞれの場績、今田舜介同定)

(ヒゲナガゾウムシ亜科 *Anthribina*)

1 *Apanthribus tessellatus* Boheman マダラヒゲナガゾウムシ

1ex. (\*\*), 追茶呑辺, 16.VII.2017(O)

2 *Tropideres naevulus* Faust キマダラヒゲナガゾウムシ

1ex., ウスタイベ, 21.VII.2020(O); 1ex., オフンタルマナイ川左岸 EL.240-320m, 27.VII.2018(H)

(ノミヒゲナガゾウムシ亜科 *Choraginae*)

3 *Deropygus* sp.

1ex. (\*), オフンタルマナイ川右岸 EL.200-240m, 27.VII.2018(H)

の場氏によれば、上記の個体は日本産の本属の既知種のいずれにも該当しない。また本属は南方系の種で構成され、北海道産の個体を初めて見たとのことである。

[59] ATTELABIDAE オトシブミ科 (14種)

(アシナガオトシブミ亜科 *Attelabinae*)

1 *Euops konoii* Sawada et Morimoto ナラルリオトシブミ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006)

1ex., 函岳山頂, 28.VII.2021(O)

2 *Euops punctatostriatus* Motschulsky ルリオトシブミ

既産地: ポロヌプリ高山域 (合地ほか 1994)

神威岬: 3exs., 28.VII.2018(H: 灯台周辺のイタドリなどのスィーピング); 5exs., 16.VII.2019(H: 風衝草地のイタドリなどのスィーピング); 2exs., 目梨泊無線山稜線, 17.VII.2019(H: 下草のスィーピング); 2exs., 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: 砂浜背後の草木のスィーピング); 3exs., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: 広葉樹林縁の叩き網); 2exs., オレタラップ川国道橋上流左岸, 22.VII.2020(H: イタドリの叩き網); 1ex., 音標集落西側, 22.VII.2020(H: 防風林縁の叩き網)

### (オトシブミ亜科 Apoderinae)

- 3 *Apoderus geminus* Sharp セアカヒメオトシブミ  
1ex., 枝幸町加須美峠, 19.VII.2020(H: ササ・ダケカンバ林縁の叩き網)
- 4 *Apoderus jekelii* Roelofs オトシブミ  
既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006)  
1ex., 北見幌別川河口右岸, 18.VII.2019(H: 湿地の低木の叩き網)
- 5 *Paroplapoderus vanvolxemi* (Roelofs) ヒメゴマダラオトシブミ  
1ex., 辺毛内桜井の沢川, 9-30.VII.2016(M);  
1ex., 美深町紋穂内びふか温泉, 28.VII.2016(O)

### (チョッキリゾウムシ亜科 Rhynchitinae)

- 6 *Auletobius fumigatus* (Roelofs) チャイロケシツブチョッキリ  
2exs., 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: 砂浜背後の草木のスィーピング)
- 7 *Deporaus affectatus* Faust エゾイクビチョッキリ  
既産地: ポロヌプリ高山域 (合地ほか 1994)  
1ex., 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のスィーピング); 1ex., 目梨泊無線山中腹, 17.VII.2019(H: 下草のスィーピング); 1ex., 歌登オファンタルマナイ, 22.VII.2020(O)
- 8 *Deporaus unicolor* (Roelofs) コナライクビチョッキリ  
既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006)
- 9 *Paradeporaus depressus* (Faust) ヤドカリチョッキリ  
既産地: ポロヌプリ高山域 (合地ほか 1994)
- 10 *Caenorhinus megacephalus* (Germar) ルリイクビ

チョッキリ

1ex., 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のスィーピング); 1ex., 歌登毛登別, 3.VII.2015(O); 2exs., 歌登桧垣町, 24.VII.2018(H: 土場周囲の広葉樹枝先のスィーピング); 1ex., 追茶呑辺, 15.VII.2017(O)

11 *Caenorhinus fuscipennis* (Sharp) キアシイクビチョッキリ

1ex., 神威岬, 6.VII.2019(H: 風衝草地のスィーピング)

12 *Pselaphorhynchites japonicus* Morimoto ルリチビチョッキリ

1ex., 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のスィーピング)

13 *Neocoenorrhinus interruptus* (Voss) ヤナギルリチョッキリ

3exs., 函岳南尾根 800-1000m, 14.VII.2019(H: ダケカンバ林~風衝低木地縁の叩き網)

14 *Byctiscus venusculus* (Pascoe) イタヤハマキチョッキリ

1ex., 函岳山頂, 20.VII.2020(O)

### [60] BRENTIDAE ミツギリゾウムシ科 (5種) (\*を付した個体は佐藤隆志同定)

#### (ホソクチゾウムシ亜科 Apioninae)

1 *Oxystoma abruptum* (Sharp) フジマメホソクチゾウムシ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006)

1ex. (\*), 神威岬, 28.VII.2018(H: 風衝草地のスィーピング); 10exs. (\*), 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のスィーピング); 1ex., ウスタイベ, 21.VII.2020(O)

2 *Eutrichapion viciae* (Paykull) アカアシホソクチゾウムシ

7exs. (\*), 神威岬, 28.VII.2018(H: 風衝草地のスィーピング); 4exs. (\*), 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のスィーピング); 1ex. (\*), 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: 砂浜背後の草木のスィーピング)

3 *Nanophyes marmoratus miguelangeli* Zherikhin ホソチビゾウムシ

1ex., 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: 砂浜

背後の草本のスイーピング)

4 *Taeniapion urticarum* (Herbst) イラクサホソクチ  
ゾウムシ

1ex.(\*), 音標川河口左岸, 22.VII.2020(H: 砂浜  
背後の草本のスイーピング)

5 *Sergiola hilleri* (Schilsky) ヒレルホソクチゾウム  
シ

1ex., ウスタイベ, 21.VII.2020(O)

## [61] CURCULIONIDAE ゾウムシ科 (75 種)

### (ゾウムシ亜科 Curculioninae)

#### (Anoplini 族)

1 *Anoplus plantaris* (Naezen) ツメナシゾウムシ

1ex., 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のスイー  
ピング)

#### (ハナゾウムシ族 Anthonomini)

2 *Anthonomus bisignifer* Schenkling イチゴハナゾウ  
ムシ

2exs., エサシウエンナイ川左岸 [6742-34-  
41,51]21.VII.2020(H: 広葉樹二次林縁の叩き網);  
1ex., 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: 砂浜  
背後の草本のスイーピング); 1ex., 北見幌別川河  
口右岸, 29.VII.2018(H: 海岸段丘面上の草本の  
スイーピング); 1ex., 北見幌別川幌別橋上流右  
岸, 16.VII.2019(H: 湿地の草本のスイーピング)

3 *Anthonomus rectirostris* Linnaeus オビモンハナゾ  
ウムシ

1ex., 北見幌別川河口右岸, 3.VII.2015(O); 1ex.,  
美深町紋穂内びふか温泉, 14.VII.2017(O); 1ex.,  
美深町雨霧の滝, 14.VII.2017(N)

4 *Anthonomus varians* (Paykull) ハイマツハナゾウ  
ムシ

1ex., 函岳山頂 29.VII.2021(O)

小型、短い体形で一見別種に見えるが、他に該  
当する種が知られていないので変異の範囲とした。

#### (タマゾウムシ族 Cionini)

5 *Cionus tamazo* Kôno マルモンタマゾウムシ

1ex., 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: 海岸  
段丘面上の草本のスイーピング)

#### (シギゾウムシ族 Curculionini)

6 *Curculio aino* (Kôno) アイノシギゾウムシ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006); ポロヌブ

り高山域 (合地ほか 1994)

1ex., 目梨泊無線山中腹, 17.VII.2019(H: 下草  
のスイーピング); 1ex., エサシウエンナイ川左岸  
[6742-34-41,51], 21.VII.2020(H: 広葉樹二次林縁  
の叩き網); 1ex., 函岳山頂, 20.VII.2020(O); 2exs.,  
函岳南尾根 800-1000m, 14.VII.2019(H: 風衝低  
木の叩き網); 1ex., 美深町紋穂内びふか温泉, 20.  
VII.2020(O)

7 *Curculio dentipes* (Roelofs) コナラシギゾウムシ

既産地: 函岳高山域 (後藤ほか 1994)

1ex., 函岳山頂, 20.VII.2020(O); 1ex., オフンタ  
ルマナイ, 22.VII.2020(O)

(イネゾウモドキ族 *Ellescini*) (\*, \*\*, \*\*\* を付し  
た個体はそれぞれ佐藤隆志、田尾美野留、辻尚道  
同定)

8 *Dorytomus roelofsi* Faust アカイネゾウモドキ

4exs., 辺毛内桜井の沢川, 29-30.VII.2016(M);  
1ex.(\*\*), オフンタルマナイ, 30.VII.2016(N); 1ex.,  
美深町紋穂内びふか温泉, 28.VII.2016(O)

9 *Dorytomus maculipennis* Roelofs モンイネゾウモ  
ドキ

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 5.VII.2015(O); 1ex., 美  
深町紋穂内びふか温泉, 28.VII.2016(O); 4exs.(\*\*),  
美深町紋穂内びふか温泉, 28.VII.2016(N)

10 *Dorytomus occalescus* (Gyllenhal) キタモンイネ  
ゾウモドキ

1ex.(\*), 枝幸町本町, 16.VII.2019(H: 長林寺  
前の残存緑地の下枝の叩き網); 3exs.(\*), 歌登  
桧垣町, 24.VII.2018(H: 土場周囲の広葉樹枝先  
のスイーピング); 1ex.(\*), 徳志別川左岸 EL.20-  
30m, 15.VII.2019(H: 広葉樹林縁の叩き網); 1ex.,  
美深町紋穂内びふか温泉, 28.VII.2016(O)

林ほか編 (1984) の図鑑で「*Dorytomus  
etorofuensis* Kôno エトロフイネゾウモドキ」とさ  
れている種である。

11 *Dorytomus leucophyllus* (Motschulsky) シロモン  
イネゾウモドキ

1ex.(\*), 枝幸町本町, 16.VII.2019(H: 長林寺  
前の残存緑地の下枝の叩き網); 1ex.(\*), 歌登  
桧垣町, 24.VII.2018(H: 土場周囲の広葉樹枝  
先のスイーピング); 1ex., 北見幌別川河口右

岸,28.VII.2018(H: 砂浜背後の草本のスイーピング); 1ex.(\*), オフタルマナイ川左岸 EL.240-320m,27.VII.2018(H: 叩き網); 1ex.(\*), オフタルマナイ川右岸 EL.200-240m,27.VII.2018(H: 叩き網); 1ex.(\*), 徳志別川左岸 EL.20-30m,15.VII.2019(H: 広葉樹林縁の叩き網)

林ほか編(1984)の図鑑で「*Dorytomus shikotanus* Kôno シコタンイネゾウモドキ」とされている種である。

12 *Dorytomus rectinasus* (Morimoto et Enda) ヤナギイネゾウモドキ

1ex.(\*\*), 美深町紋穂内びふか温泉,28.VII.2016(O)

13 *Dorytomus notaroides* Kôno ムナビロイネゾウモドキ

1♂, 美深町紋穂内びふか温泉,19.VII.2020(岩田隆太郎採集・保管)

(コバンゾウムシ族 Mecini) (\*を付した個体は佐藤隆志同定)

14 *Tychius picirostris* (Fabricius) ツメクサタネコバンゾウムシ

1ex.(\*), 北見幌別川河口幌別橋～ニシナイ川樋門間右岸,18.VII.2019(H: アシ等の湿地のスイーピング)

(ノミゾウムシ族 Rhamphini)

15 *Orchestes amurensis* Faust ムネスジノミゾウムシ

2exs., 歌登 辺毛内 健康回復村,24-27.VII.2018(H: トドマツ等二次林縁の沢岸の FIT)

16 *Orchestes mutabilis* Boheman ニレノミゾウムシ

1ex., 辺毛内桜井の沢川,29-30.VII.2016(M); 1ex., 北見幌別川河口右岸,3.VII.2015(O); 2exs., 美深町紋穂内びふか温泉,28.VII.2020(O)

17 *Orchestes aterrhimus* (Roelofs) ムモンノミゾウムシ

1ex., 神威岬,16.VII.2019(H: 風衝草地のスイーピング); 1ex., 北見幌別川河口右岸,18.VII.2019(H: 幌別橋～ニシナイ川樋門の湿地のスイーピング); 2exs., 徳志別川左岸 EL.10-20m,15.VII.2019(H: 河畔のヤナギの叩き網)

18 *Orchestes lateritius* (Morimoto) エゾノミゾウム

シ

1ex., 北見幌別川河口右岸,18.VII.2019(H: 幌別橋～ニシナイ川樋門の湿地のスイーピング)

本種は従来国内では北海道のみから知られていたが、Kojima & Morimoto (2007) によって本州からも記録された。

19 *Orchestes nomizo* Kôno マダラノミゾウムシ

1ex.(\*), 辺毛内桜井の沢川,22.VII.2020(O)

20 *Orchestes rusci* Herbst シロオビノミゾウムシ

1ex., 辺毛内桜井の沢川,29-30.VII.2016(M: ライト付き FIT)

21 *Tachyerges nakamurai* Morimoto et Miyakawa ナカムラノミゾウムシ

1ex.(\*), 歌登大奮,22.VII.2020(O)

22 *Rhamphus pulicarius* (Herbst) リンゴノミゾウムシ

2exs., 歌登 桜垣町,24.VII.2018(H: 土場周囲の広葉樹枝先のスイーピング); 1ex., 追茶呑辺,6.VII.2017(O); 4exs., 函岳南尾根 1000-1100m,14.VII.2019(H: ハイマツ混じり風衝低木地のスイーピング); 1ex., 函岳南尾根 800-1000m,

14.VII.2019(H: ダケカンバ林～風衝低木地縁の叩き網); 枝幸町加須美峠: 2exs.,18.VII.2020(H: ササ・ダケカンバ林縁の叩き網); 10exs.,19.VII.2020(H: ササ・ダケカンバ林縁の叩き網); 1ex., オフタルマナイ川左岸 EL.240-320m,27.VII.2018(H: 叩き網); 2exs., 徳志別川左岸 EL.20-30m,15.VII.2019(H: 広葉樹林縁の叩き網)

図鑑(林ほか編 1984)で使用されている学名「*Rh. pullus* Hustache」は、Morimoto (1984) によって上記の種の同物異名とされている。

(ヒメゾウムシ亜科 Baridinae)

23 *Limnobaris japonica* Yoshihara et Morimoto スゲノハラジロヒメゾウムシ

4exs., 北見幌別川 幌別橋上流右岸,16.VII.2019(H: 湿地のアシ等のスイーピング)

24 *Baris urticae* Yoshihara イラクサヒメゾウムシ

5exs., 目梨泊無線山中腹,17.VII.2019(H: 下草のスイーピング); 20exs., エサシウエンナイ川左岸 [6742-34-13],20.VII.2020(H: 広葉樹自然林縁の下草の叩き網)

**(サルゾウムシ亜科 Ceutorhynchinae) (\* を付した個体は佐藤隆志同定)**

25 *Rhinoncus cribricollis* Hustache アカアシクチブトサルゾウムシ

2exs., 神威岬, 28.VII.2018(H: 灯台周辺の風衝草地のスイーピング); 14exs.(\*), 神威岬, 16.VII.2019(H: 灯台周辺の風衝草地のスイーピング); 3exs.(\*), 神威岬, 16.VII.2019(H: 岩礁周辺の風衝草地のスイーピング); 1ex.(\*), 目梨泊無線山稜線, 17.VII.2019(H: 下草のスイーピング); 2exs.(\*), ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 砂浜背後の草地のスイーピング); 7exs., 北見幌別川河口右岸, 8.VII.2018(H: 砂浜背後の草本のスイーピング); 2exs.(\*), 函岳頂上, 14.VII.2019(H: ハイマツのスイーピング); 3exs., オレタラップ川国道橋上流左岸, 22.VII.2020(H: イタドリ等の叩き網)

26 *Hadroplontus ancora* (Roelofs) オオシロモンサルゾウムシ

5exs.(1ex.\*), 音標川河口左岸, 22.VII.2020(H: 砂浜背後のヨモギ?の叩き網)

砂浜への車の進入路に沿って 50m くらい無差別に叩き網したところ 50cm くらいの幅の 1 点だけから同時に落ちた。何か特別な植物があったのかと思い観察したが、識別できなかった。

**(クモゾウムシ亜科 Conoderinae)**

27 *Telephae konoii* Morimoto コウノヒメクモゾウムシ

1ex., 目梨泊無線山中腹, 17.VII.2019(H: 広葉樹林縁の叩き網)

**(キクイゾウムシ亜科 Cossoninae)**

28 *Xenomimetes alni* Konishi ハンノキコブキクイゾウムシ

1ex., ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 土場のシラカンバ材上); 1ex., 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: ヤナギ枯木の叩き網); 1ex., 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: 広葉樹林縁の叩き網)

**(クチカクシゾウムシ亜科 Cryptorhynchinae) (\* を付した個体は的場績同定)**

29 *Cryptorhynchus lapathi* (Linnaeus) ヤナギシリジロゾウムシ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006)

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 21.VII.2020(O); 2exs.(\*), 辺毛内桜井の沢川, 30.VII.2016(N); 4exs., 歌登桜垣町, 24.VII.2018(H); 1ex., 北見幌別川河口右岸, 8.VII.2018(H)

30 *Cryptorhynchus electus* (Roelofs) マダラクチカクシゾウムシ

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 29-30.VII.2016(M); 1ex., 北見幌別川河口右岸, 30.VII.2016(N)

31 *Rhadinomerus unmon unmon* Nakane ウンモンナガクチカクシゾウムシ

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 29-30.VII.2016(M)

32 *Shirahoshizo tamanukii* (Kôno) タマヌキクチカクシゾウムシ

1ex., ウスタイベ土場, 17.VII.2019(H)

**(ヤサイゾウムシ亜科 Cyclominae)**

33 *Thalasselephas major* Egorov et Korotyaev クロツヤハマベゾウムシ

2exs., 神威岬, 6.VII.2019(H: 岩礁に漂着した塵芥中); 2exs., 乙忠部 (ニウシナイポ川河口左岸), 22.VII.2020(H: 砂浜の塵芥下)

34 *Thalasselephas minor* Egorov et Korotyaev コツヤハマベゾウムシ

20exs., 乙忠部 (ニウシナイポ川河口左岸), 22.VII.2020(H: 砂浜の塵芥下)

**(クチブトゾウムシ亜科 Entiminae) (\* を付した個体は的場績同定)**

(フトヒョウタンゾウムシ族 *Cneorhinini*)

35 *Catapionus viridimetallicus* (Motschulsky) ハナウドゾウムシ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006); ポロヌブリ高山域 (合地ほか 1994); 函岳高山域 (後藤ほか 1994)

2exs., 神威岬, 6.VII.2019(H: 風衝草地のスイーピング); 1ex., 神威岬公園~神威岬, 28.VII.2018(H: 草本のスイーピング); 5exs., 目梨泊無線山中腹, 17.VII.2019(H: 下草のスイーピング); 3exs., エサシウエンナイ川左岸 [6742-34-13], 20.VII.2020(H: 広葉樹自然林縁の下草の叩き網); 2exs.(\*), 追茶呑辺, 16.VII.2016(N); 1ex., 枝幸町加須美峠, 19.VII.2020(H: ササ・ダケカンバ林縁

の叩き網); 1ex.(\*), 美深町紋穂内びふか温泉, 14.VII.2017(N)

36 *Catapionus gracilicornis gracilicornis* Roelofs ハイロヒョウタンゾウムシ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006)

1ex., 目梨泊無線山稜線, 17.VII.2019(H: 下草のシーピング); 1ex., 目梨泊無線山中腹, 17.VII.2019(H: 下草のシーピング); 1ex., エサシウエンナイ川左岸 [6742-34-41,51], 21.VII.2020(H: 広葉樹二次林縁の叩き網); 3exs., オフタルマナイ川左岸 EL.240-320m, 27.VII.2018(H: 混交林縁の下草のシーピング)

(クチプトゾウムシ族 *Cyphicerini*)

37 *Nothomylocerus griseus* (Roelofs) カシワクチプトゾウムシ

1ex., 北見幌別川河口右岸, 29.VII.2018(H: 海岸段丘面上の草本のシーピング)

(クロクチプトゾウムシ族 *Otiiorhynchini*)

38 *Otiiorhynchus sulcatus* (Fabricius) キンケクチプトゾウムシ

1ex., 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のシーピング); 2exs., オレタラップ川国道橋上流左岸, 22.VII.2020(H: イタドリの叩き網); 1ex., 美深町紋穂内びふか温泉, 28.VII.2016(O)

本種は欧州原産の外來種である。

(ヒゲボソゾウムシ族 *Phyllobiini*)

39 *Phyllobius picipes* Motschulsky コブヒゲボソゾウムシ

既産地: ポロヌプリ高山域 (合地ほか 1994)

1♂ 1♀, 神威岬, 28.VII.2018(H: 灯台周辺の草本のシーピング)

40 *Phyllobius annectens* Sharp トゲアシヒゲボソゾウムシ

既産地: ポロヌプリ高山域 (合地ほか 1994)

1ex., 歌登辺毛内, 29-30.VII.2016(M); 1♂, ポロヌプリ東直登沢 174-250m, 25.VII.2018(H: シモツケ類花上); 1♀, 北見幌別川河口左岸, 20-23.VII.2020(H: シカの食圧を受けたトドマツ防風林床のPIT); 1♂, 函岳南尾根 800-1000m, 14.VII.2019(H: ダケカンバ林風衛低木の叩き網)

41 *Phyllobius prolongatus* Motschulsky リンゴヒゲ

ボソゾウムシ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006) (「*Phyllobius longicornis* Roelofs リンゴヒゲナガゾウムシ」として)

3♂ 2♀, 目梨泊無線山稜線, 17.VII.2019(H: 下草のシーピング); 1♂ 1♀, 目梨泊無線山中腹, 17.VII.2019(H: 林縁の叩き網); 1♂ 1♀, ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 土場周囲の広葉樹枝先のシーピング); 2♂ 2♀, エサシウエンナイ川左岸 [6742-34-41,51], 21.VII.2020(H); 1ex.(\*), 辺毛内桜井の沢川, 30.VII.2016(N); 2♂ 2♀, 歌登桧垣町, 28.VII.2018(H: 土場周囲の広葉樹のシーピング); 1♀, ポロヌプリ東直登沢 174-250m, 25.VII.2018(H: シモツケ類花上); 5♂ 1♀, 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: 段丘草地のシーピング); 1♂, オフタルマナイ川左岸 EL.240-320m, 27.VII.2018(H: 広葉樹林縁の叩き網); 1♂ 1♀, オフタルマナイ川左岸 EL.200-240m, 27.VII.2018(H); 1ex.(\*), オフタルマナイ川, 30.VII.2016(N); 1♀, 徳志別川左岸 EL.20-30m, 15.VII.2019(H: 広葉樹林縁の叩き網); 1♂ 1♀, オレタラップ川国道橋上流左岸, 22.VII.2020(H: イタドリ等の叩き網); 2♂ 3♀, 音標集落西側, 22.VII.2020(H: 防風林縁の叩き網)

(ニセヒゲボソゾウムシ族 *Polydrusini*)

42 *Polydrusus ruficornis obizo* Morimoto et Kojima ウスアオオビゾウムシ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006) (「*Scythropus ornatus* (Matsumura) ウスアオオビゾウムシ」として)

1ex., 函岳山頂, 20.VII.2020(O: ハイマツ混じり風衛低木のシーピング); 2♂ 2♀, 函岳南尾根 1000-1100m, 14.VII.2019(H: ハイマツ混じり風衛低木のシーピング); 1ex., 枝幸町加須美峠, 19.VII.2020(H: ササ・ダケカンバ林縁の叩き網)

43 *Polydrusus issikii* (Kôno) モミクリイロゾウムシ

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 29.VII.2016(O)

(スグリゾウムシ族 *Pseudocneorhini*)

44 *Pseudocneorhinus bifasciatus* Reolofs スグリゾウムシ

1ex., 美深町紋穂内びふか温泉, 14.VII.2017(O)

**(コフキゾウムシ族 *Sitonini*)**

45 *Sitona suturalis* Stephens アカアシチビコフキゾウムシ

既産地：神威岬（中谷ほか 2006）（「*Sitona lineatus* (Linnaeus) アカアシチビコフキゾウムシ」として）

1ex., 神威岬, 28.VII.2018(H: 灯台付近の草本のスイーピング)

本種は国内では北海道のみに生息するが、欧州原産の外来種である。

**(メカクシクチプトゾウムシ族 *Tanymecini*)**

46 *Scepticus konoi* Nakamura et Morimoto クワヒョウタンゾウムシ

既産地：ポロヌプリ高山域（合地ほか 1994）（「*Scepticus insularis* Roelofs クワヒョウタンゾウムシ」として）

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 29.VII.2016(O); 1ex., オフンタルマナイ, 21.VII.2020(O); 美深町紋穂内びふか温泉: 2exs., 28.VII.2016(O1; N1); 1ex., 20.VII.2020(O)

47 *Scepticus tigrinus* (Roelofs) スナムグリヒョウタンゾウムシ

1ex. (\*), 北見幌別川河口砂浜, 30.VII.2016(N)

48 *Meotiorhynchus querendus* Sharp シラフヒョウタンゾウムシ

1ex., 北見幌別川河口左岸, 18.VII.2019(H: 草地のスイーピング); 5exs., 北見幌別川河口右岸, 28-29.VII.2018(H: 海岸台地下の草地の PIT); 1ex., 音標川河口左岸, 22.VII.2020(H: 砂浜背後の草地)

**(ヤマゾウムシ族 *Tropiphorini*)**

49 *Byrsopages kiso* Nakane キソヤマゾウムシ

既産地：ポロヌプリ高山域（合地ほか 1994）；函岳高山域（後藤ほか 1994）

1ex., 函岳頂上直下, 13-14.VII.2019(H: ハイマツ林床の PIT)

**(カククチゾウムシ族 *Blosyrini*)**

50 *Blosyrus falcatus* Faust マルカククチゾウムシ

既産地：神威岬（中谷ほか 2006）（「*Blosyrus japonicus* Sharp マルカククチゾウムシ」として）

**(タコゾウムシ亜科 *Hyperinae*)**

51 *Hypera rumicis* (Linnaeus) ギシギシタコゾウム

シ

2exs., 追茶呑辺, 16.VII.2017(O)

52 *Hypera nigrirostris* (Fabricius) ツメクサタコゾウムシ

1ex., ウスタイベ, 21.VII.2020(O: シロツメクサのスイーピング)

**(カツオゾウムシ亜科 *Lixinae*)****(カツオゾウムシ族 *Lixini*)**

53 *Larinus meleagris* Petri オオゴボウゾウムシ

既産地：神威岬（中谷ほか 2006）

54 *Lixus divaricatus* Motschulsky オオカツオゾウムシ

既産地：神威岬（中谷ほか 2006）

55 *Lixus impressiventris* Roelofs カツオゾウムシ

1ex., 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のスイーピング)

56 *Lixus maculatus* Roelofs アイノカツオゾウムシ

既産地：神威岬（中谷ほか 2006）

1ex., 乙忠部, 5.VII.2015(O)

**(ツツゾウムシ亜科 *Mesoptiliinae*) (\* を付した個体は的場績同定)**

57 *Carcilia strigicollis* Roelofs ツツゾウムシ

1ex., 辺毛内桜井の沢川, 29-30.VII.2016(M)

58 *Carcilia tenuistriata* Heller コゲチャツツゾウムシ

1ex. (\*), 辺毛内桜井の沢川, 30.VII.2016(N)

**(アナアキゾウムシ亜科 *Molytinae*)****(*Hylobiini* 族)**

59 *Pimelocerus insularis* (Kôno) トドマツアナアキゾウムシ

1ex., ウスタイベ土場, 17.VII.2019(H)

60 *Pimelocerus orientalis orientalis* (Motschulsky) タマゴゾウムシ

既産地：神威岬（中谷ほか 2006）；ポロヌプリ高山域（合地ほか 1994）；函岳高山域（後藤ほか 1994）（いずれも「*Dyscerus roelofsi* Harold タマゴゾウムシ」として）

2exs., 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のスイーピング); 1ex., 神威岬公園～神威岬, 28.VII.2018(H); 1ex., ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 土場縁のアザミ葉上); 1ex., ポロヌプリ東直登沢

174-700m, 25.VII.2018(H: 沢岸の下草上); 1ex., 美深町紋穂内びふか温泉, 4.VII.2017(O)

61 *Hyllobitelus gebleri* (Boheman) クロアナキゾウムシ

既産地: 神威岬 (中谷ほか 2006)

1ex., 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝草地のスピーニング); 1ex., 神威岬公園~神威岬, 28.VII.2018(H: イタドリの叩き網); 1ex., 北見幌別川河口右岸, 28.VII.2018(H: 砂浜背後の草本のスピーニング); 2exs., オレタラップ川国道橋上流左岸, 22.VII.2020(H: イタドリの叩き網)

62 *Nipponiphades foveolatus* (Hustache) チビアアナキゾウムシ

1ex., 歌登辺毛内, 30.VII.2016(N)

63 *Niphades variegatus* (Roelofs) クロコブゾウムシ

1ex., 北見幌別川河口右岸, 3.VII.2015(O)

(*Anchonini* 族) (\*を付した個体は佐藤隆志同定)

64 *Anchonini* Gen. sp. アナアキゾウムシ亜科の所属不明種

1ex. (\*), 徳志別川加須美橋沢源頭約 800m, 19.VII.2020(H: ササ・ダケカンバ群落内の沢岸の落葉中)

本種は、平野 (2011) が「アナアキゾウムシ亜科の所属不明属 1」(北海道ニセコ町神仙沼産)として図示した種である。

(カレキゾウムシ族 *Trachodini*)

65 *Acicnemis albofasciata* (Ter-Minassian) クロカレキゾウムシ

1ex., ウスタイベ, 17.VII.2019(H: 土場のシラカンバ材上); 辺毛内桜井の沢川: 1ex., 29.VII.2016(O); 1ex., 29-30.VII.2016(M); 1ex., パンケナイ川上流 (採石場分岐~ポロヌプリ東直登沢出合), 25.VII.2018(H: 広葉樹倒木幹上)

66 *Acicnemis dorsonigrita* Voss アトジロカレキゾウムシ

2exs., エサシウエンナイ川右岸 [6742-34-22], 20.VII.2020(H: 広葉樹自然林床の大立枯れ木の幹の樹皮剥離部)

(*Molytini* 族)

67 *Lobosoma rausense* (Nakane) コブダルマカレキ

ゾウムシ

3exs., 神威岬, 16.VII.2019(H: 風衝低木地のカシワ? 枯れ枝の叩き網)

68 *Kurilio monachus* Zherikhin et Egorov チシマゾウムシ

1ex., エサシウエンナイ川林道魚緑川出合付近 [6742-34-31], 21.VII.2020(H: 択伐後混交林縁の路上死体)

(*Scolytinae* キクイムシ亜科)

(*Polygraphini* 族)

69 *Polygraphus proximus* Blandford トドマツノキクイムシ

1ex., ウスタイベ, 17.VII.2019(H)

(*Scolytini* 族)

70 *Scolytus frontalis* Blandford ニレカワノキクイムシ

1ex., エサシウエンナイ川左岸 [6742-34-41, 51], 1.VII.2020(H: 広葉樹二次林内の倒木の叩き網); 2exs., エサシウエンナイ川右岸 [6742-34-22], 20.VII.2020(H: 広葉樹自然林床の大立枯木の幹の樹皮剥離部)

(*Scolytoplatypodini* 族)

71 *Scolytoplatypus mikado* Blandford ミカドキクイムシ

1 ♀, ウスタイベ土場, 17.VII.2019(H)

72 *Scolytoplatypus tycon* Blandford タイコンキクイムシ

1 ♂, ウスタイベ土場, 17.VII.2019(H)

(*Xyleborini* 族)

73 *Ambrosiophilis atratus* (Einhoff) クワノキクイムシ

1ex., ウスタイベ土場, 30.VII.2016(O)

(*Dryocoetini* 族)

74 *Dryocoetes rugicollis* Eggers アトマルキクイムシ

既産地: 神威岬 (中谷・平間 2009)

1ex., ウスタイベ土場, 30.VII.2016(O)

(*Ipini* 族)

75 *Ips cembrae* (Heer) カラマツヤツバキクイムシ

1ex., ウスタイベ土場, 30.VII.2016(O)

## 5. 考察

## 1) 全体的な所見

今回の報告により、枝幸町（一部隣接町域を含む）から 61 科 733 種の甲虫を記録することができた。この種数は北海道全体から記録されている甲虫の種数 2881 種（大原・保田 2002）の約 20% に留まり、道内の市町村で甲虫の記録種数が最多である上川町の 1429 種（保田 2014）の約 50% でしかない。香川県や大阪府の 6 割に相当する広大な町域に対して筆者らの延べ調査日数がわずかに 57 人日であることおよび採集時期が 7 月のみであることに起因すると考える。しかし枝幸町の甲虫相が網羅的に調査されたのは今回が初めてと考えられ、今回の調査結果は少ない調査日数でも捕捉された種類を目録化したものに位置づけられるが、この調査結果が他の研究者・愛好家による後続調査の呼び水となることを期待したい。

少ない調査日数で捕捉された、今回の調査結果の甲虫の顔ぶれから、枝幸町という地域の生態系の中でどのような種が相対的に強い勢力を持っているかを推測することができれば、北海道の生態系の中で枝幸町の特徴を考察する手がかりになりうのではないかと考えて、本報を投稿した。

枝幸町が属する宗谷総合振興局は日本本土の北端を占める地域であるが、既往の調査結果を見る限りでは、その昆虫相は本州との共通性が高いものであるという傾向が認められる。たとえば筆者の一人芳賀は、1987 年 7 月に同じ宗谷総合振興局管内の中頓別町、猿払村、稚内市で甲虫を採集した（芳賀 1989）。この調査行の目的は、国内の他地域に生息しないような寒地性の遺存種を発見することであったが、結果は地理的には北端でも北海道固有または国内では北海道のみに生息する種（以下「国内道特産種」という）が少なく本州との共通種が多い昆虫相であった。宗谷総合振興局管内における他の地点の調査結果（本報告で引用した『「すぐれた自然地域」自然環境調査報告書。道北圏域 17 地域・道央圏域 2 地域』（後藤ほか 1994）で調査された諸地域）を見ても、国内道特産種が少なく本州との共通種が多いという傾向が共有されている。例外的に中谷正彦氏ら

別表-2 科別の種数

ミズスマシ科	2 種	ヒメキノコムシ科	1 種
オサムシ科	99 種	オオキノコムシ科	10 種
ゲンゴロウ科	11 種	ネスイムシ科	1 種
ガムシ科	9 種	クスイムシ科	4 種
エンマムシ科	4 種	ホソヒラタムシ科	6 種
ムクゲキノコムシ科	1 種	ヒラタムシ科	2 種
ツヤシデムシ科	1 種	チビヒラタムシ科	2 種
タマキノコムシ科	8 種	ヒゲボソケシクスイ科	4 種
シデムシ科	8 種	ケシクスイ科	24 種
ハネカクシ科	91 種	テントウダマシ科	3 種
センチコガネ科	1 種	テントウムシ科	19 種
クワガタムシ科	6 種	ヒメマキムシ科	5 種
コガネムシ科	26 種	コキノコムシ科	4 種
マルハナノミ科	4 種	ツツキノコムシ科	6 種
タマムシ科	2 種	ナガクチキ科	7 種
マルトゲムシ科	2 種	ハナノミ科	11 種
ヒメドロムシ科	1 種	コブゴミムシダマシ科	2 種
ナガハナノミ科	1 種	ゴミムシダマシ科	20 種
コメツキダマシ科	7 種	クビナガムシ	1 種
ヒゲフトコメツキ科	1 種	カミキリモドキ科	12 種
コメツキムシ科	30 種	アカハネムシ科	2 種
ベニボタル科	9 種	チビキカワムシ科	2 種
ホタル科	3 種	アリモドキ科	4 種
ジョウカイボン科	16 種	ハナノミダマシ科	3 種
カツオブシムシ科	2 種	カミキリムシ科	54 種
ヒョウホンムシ科	1 種	ハムシ科	71 種
コクヌスト科	2 種	ヒゲナガゾウムシ科	3 種
カッコウムシ科	1 種	オトシブミ科	14 種
ジョウカイモドキ科	4 種	ミツギリゾウムシ科	5 種
クスイモドキ科	1 種	ゾウムシ科	75 種
オオクスイムシ科	2 種		
合計 61 科 733 種			

による北オホーツク道立自然公園の昆虫相調査（中谷ほか 2006, 中谷・平間 2009）では湿地や海岸段崖植生地で多くの国内道特産種が確認されているが、その一方で、ガやトンボ等に多くの暖地系種が確認されたことが述べられている。

個別の分類群に着目すると、オサムシ科ミズギワゴミムシ属では道東太平洋岸において少なくないヨツボシケシ、ヒメマダラ、コマダラ等の国内道特産種がほとんど見られず、チシマ、ウスモン、ハコネ、ヒョウゴ、ヨツアナ等の本州共通種ばかりが多数見られた。ジョウカイボン科では *Rhagonycha* 属の種の生息状況が興味深い。この属は国内では北海道で多くの種に分化し本州では高山に生息する数種のみとなっている、寒地を

代表する分類群であるが、道東太平洋岸では平地にも多く生息する（たとえば、伊藤ほか 1999）。しかし枝幸町ではほとんどの個体が標高 400m 程度以上の山地で発見され、低標高地ではムネアカクロジョウカイ等の本州共通種が優占していた。カミキリムシ科では国内道特産種が特に少なく、文献記録を含めても 4 種に留まり、筆者ら自身が確認できたのはわずか 2 種 2 個体（カラフトヨツスジハナとホソコバネ）であった。筆者の一人大木は、枝幸町南端部から約 40km 南に位置する下川町天北峠においてカタキカタビロハナカミキリ *Pachyta lamed* (Linnaeus) 等の枝幸町から未記録の国内道特産種を複数採集しているが（大木 未発表）、枝幸町とその隣接地域ではそれらを発見することができなかった。

このように緯度の割には寒地性の種が劣勢で本州との共通種が優占する甲虫相が成立した理由は現時点では断定できないが、一つの理由として考えられるのは前報告（大木ほか 2022）で述べたように、北海道としては相対的に温暖な気候である。これは対馬暖流が宗谷海峡を通過して枝幸町付近まで回り込んでいることによる。もう一つは、気候がもたらす結果と見ることもできるが、エゾマツの大木を含むような針葉樹林（エゾマツ・トドマツ群集、エゾマツ・ダケカンバ群集）が乏しいことである。森林性の国内道特産種にはアカエゾマツ・エゾマツの大径木に依存する種が多いが、そのような木はまとまった針葉樹林以外では稀であり、筆者らの調査でもごく少数しか発見できなかった。エゾマツ・トドマツ群集は大雪山地から天北峠付近までおおむね連続的に分布し、宗谷丘陵の脊梁部にも存在するが、美深町北部から枝幸町にかけて広く分断される（宮脇・奥田 1988）。現在の北海道では大雪山系が最も寒冷で針葉樹林の分布の中心となっているのに対し、枝幸町付近は大雪山系より高緯度にもかかわらず相対的に温暖で針葉樹林が少ない。このため国内道特産種は、北海道よりも北の諸地域に起源を持つ寒地性の種であるにもかかわらず、枝幸町付近では劣勢となる。その結果、枝幸町付近が多く国内道特産種の「北限」となっている可能性がある。

## 2) 国内道特産種の生息状況

表-1 に、すでに発表されている北海道各地の甲虫類の調査における国内道特産種の構成比を示す。道東・道北においては、国内道特産種の種数は、大雪山周辺の標高のある地域において多いといえる。

総報告種数に対する国内道特産種の割合は、北オホーツク道立自然公園を除けば、大雪山系から離れるほど減少する傾向がある。国内道特産種は、山地性のものと海浜性・平地性のものに分けられると考えるが、北海道全体としてみると前者の割合が大きいため、その傾向が表れたものと考察する。国内道特産種 = 寒冷地性種と考えると、緯度の高い道北に寒冷地性種の割合が多いという関係は成り立たず、主として標高に支配される現在気候の寒冷度が寒冷地性種の優占度を決定していると考えられる。

なお、北オホーツク道立自然公園において国内道特産種の構成比が高いのは、総記録種数が他地域より少ないことと、次項 3) に述べるように同公園が立地する海岸線の微環境が寒冷地性種の生息に適していることによるものと考えられる。

枝幸町で記録された国内道特産種を、山地性のものと海浜性・平地性のものに分けた内訳を知るために、記録された種のデータから、それぞれの種が枝幸町の環境を構成する 4 個の植生帯のどこで採集されたかを分析した。結果を表-2 に示す。複数の植生帯に分布する種類は、各々の植生帯でカウントしている。

高山帯（函岳の標高 900m 程度以上とポロノプリの頂上部）からは総記録種数の 13.6% に相当する 100 種が記録され、その中で国内道特産種が 18.0% を占めた。ブナクラス域（海岸線を除く下部針広混交林と広葉樹林、およびそれらの代償植生）からは総記録種数の 65.1% に相当する 477 種が記録され、その中で本州以南共通種が 89.7%、国内道特産種が 8.8% を占めた。亜高山帯の種構成は両者の中間に相当する。標高が高いほど道特産種の構成比が大きくなっていることがわかった。興味深いのは海岸線で、本州以南共通種が 86.7%、国内道特産種が 13.0% を占め、

表-1 枝幸町と北海道の他地域に生息する国内道特産種の構成比

調査地域		総記録種数	国内道特産種 (構成比)
出典	標高 (m)		
枝幸町 (今回報告)	0 ~ 1129	733	83 (11.3%)
北オホーツク道立自然公園 (中谷ほか 2016; 中谷・平間 2009)	0 ~ 50	297	48 (16.2%)
北見市常呂栄浦 (佐々木・松本 2018)	0 ~ 34	1,125	78 (6.9%)
上士幌町 (芳賀 2016)	200 ~ 2000	1,403	232 (16.5%)
トムラウシ溪谷 (平野ほか 2017)	400 ~ 900	961	118 (12.3%)
野幌森林公園 (坂本ほか 1976)	10 ~ 100	545	24 (4.4%)
北海道全体 (佐々木・松本 2018)	0 ~ 2290	3,041	542 (16.0%)

ブナクラス域よりも高山帯に近い構成比となっている。国内道特産種については、構成比が高いだけでなく、絶対数として4植生帯中で最多の51種が記録された。これらの数値から、枝幸町においては、国内道特産種は主として稜線部の高山・亜高山植生地と海岸の風衝草地・湿地に生息しており、後者の種数が多いことが判明した。この結果は、前述の全体的所見および表2のトレンドをサポートしていると考えられる。

個別の種としては、高山・亜高山植生地でルリマルクビゴミムシ、タカネクロクビボソジョウカイ、*Rhagonycha* 属の諸種、カサイテントウ (合地ほか 1994)、ムナキモモトハムシ、ハイマツハナゾウムシ等が、海岸の湿地・風衝草地ではチャバネホソアトキリゴミムシ、エサキマルキバゴミムシ (中谷ほか 2006)、カラフトヨツスジハナカミキリ、ルリドロノキハムシ、ワタナベハムシ、スミイロオオアラメハムシ (滝沢・小宮 2006)、イラクサホソクチゾウムシ等が確認された。これらの環境は、低温や強風のため中間に位置するブナクラス域の樹林帯に比べて生物の生息条件が厳しく、それが寒冷地に起源を持つ国内道特産種には有利に働いていると考えられる。過去の氷期に陸橋となった宗谷地方を經由して北海道に侵入し、現在は大雪山地や知床半島を分布の中心としている寒地性種の一部が、これらの環境に遺存的に生存しているのかもしれない。一方、ブ

ナクラス域では国内道特産種の構成比が最も少ない。国内道特産種の中で例外的な普通種であるエゾフトヒラタコメツキ等を除けば、その個体数も相当少ないように感じられた。前報告 (大木ほか 2022) で述べたとおり、枝幸町の樹林帯は過去に大規模な人為改変を受けているが、その影響が少なかったと推測される奥地の自然林においても、発見される種の顔ぶれはあまり変わらなかった。

### 3) 今後の調査の展望

最初に述べたように、枝幸町に生息していてもまだ確認されていない甲虫の種が数多いことは間違いない。特に人が支配できない海岸線の微環境からは、スミイロオオアラメハムシに続く思いがけない国内道特産種が今後も発見されることも考えられる。樹林帯には国内道特産種が少ないと述べたが、過去 (1988年) には樹林帯に位置する旧歌登町大曲において、森林性の国内道特産種の代表的な種であるアイヌホソコバネカミキリが採集されている (石浜 2000)。枝幸町境から直線距離で11kmの天塩川中州に位置する美深町紋穂内びふか温泉の敷地内ではキアシヒメクチキムシ、ムナグロチャイロツヤハダコメツキ等の希少種が記録され、幼虫の食痕だけであるがキボシマダラカミキリ *Saperda balsamifera* (Motschulsky) (国内道特産種) の生息を確認している。このような種が実際にはどの程度生息しているのかを解明するため、今後の調査に期待したい。

表-2 枝幸町の植生帯・分布パターン別の甲虫の記録種数と構成比

分布パターン	全体	高山帯	亜高山帯	ブナクラス	海岸
本州以南共通種	643 (87.7%)	82 (82.0%)	78 (83.9%)	428 (89.7%)	340 (86.7%)
国内道特産種	83 (11.3%)	18 (18.0%)	14 (15.1%)	42 (8.8%)	51 (13.0%)
不明	7	0 (0%)	1 (1.1%)	7 (1.5%)	1 (0.3%)
合計	733	100 (100%)	93 (100%)	477 (100%)	392 (100%)
	総記録種数に 対する構成比	(13.6%)	(12.7%)	(65.1%)	(53.5%)

枝幸町で記録された本州以南との共通種に関しては、全国的な普通種、本州東部・東北部の普通種、本州では採集しにくい北海道では採りやすい本州の亜高山性の種、本州では高山にのみ局地的に分布する種の4つのグループが含まれていると考えられる。その各グループの比率は枝幸町の甲虫の特徴を表すものと考えられ、大変興味深い。将来、北海道の他の産地での比率が報告され、それらと比較できれば各地域の特徴が見えてくると期待される。

しかしながら本州における高山性甲虫の棲息環境が科によって異なっていて一律に定義しにくいこと、および亜高山性の種には低山地からの侵入種や、時折平野部でも記録される種が混じっていて、複雑かつ流動的であることから、高山性・亜高山性甲虫全般に関して統一性・客観性のある仕分けは難しい。さらに本州における分布知見の解明度が、現時点では多くの科において不十分であることを考えると、本州以南との共通種に関する仕分け考察は今後の課題としたい。

なお、今回の調査ではカミキリムシの個体数が非常に少ない印象を受けた。道内の他地域との差異以外にも、21世紀にはいつから北海道全域で見られているカミキリムシの減少（たとえば、平山2018）という、経年的な変化が含まれている可能性がある。1987年の中頓別町・猿払村（芳賀1989）では本州と共通の普通種のカミキリ等は多数個体が観察されたが、今回はそれすらも少ない種の範疇であった。カミキリが集まってきそうな花の数が減少したことの影響とも

考えられるが、この変化は、本州以南でも観測されており、地球規模の気候変化が関係している可能性も含めて、今後の継続的なモニタリングが望まれる。

### 謝辞

標本の一部を同定してくださった、青木哲郎氏（大垣市）、秋山秀雄氏（横浜市）、故・平野幸彦氏（小田原市）、今田舜介氏（九州大学）、亀沢洋氏（埼玉県昭和町）、的場績氏（和歌山県湯浅町）、松原豊氏（横浜市）、斉藤明子博士（千葉県立中央博物館）、齋藤理氏（横浜市）、佐藤隆志氏（弘前市）、滝沢春雄博士（蓮田市）、田尾美野留氏（横浜市）、辻尚道氏（九州大学）、鶴智之博士（鳥取県立博物館）、文献の入手に便宜を図ってくださった堀繁久氏（北海道博物館）、大木による2020年の調査に同行し採集データを提供して下さった岩田隆太郎博士（日本大学）に心からのお礼を申し上げる。

本報告をオホーツクミュージアムえさし研究報告に発表する機会を与えてくださった白井平氏および、膨大な報文の編集をいただいた立石淑恵氏をはじめとするオホーツクミュージアムえさし関係者の方々に心からのお礼を申しあげる。

### 参考文献

合地信生・工藤岳・富沢昌章・島田明英・堀繁久, 1994, 「ポロヌプリ周辺」北海道環境科学研究センター（編）『「すぐれた自然地域」自然環境調査報告書・道北圏域17地域・道央圏域2

- 地域』: 170-183. 北海道環境科学研究センター, 札幌.
- 青木淳一, 2012, 『日本産ホソカタムシ類図説. ムキヒゲホソカタムシ科・コブゴミムシダマシ科』. 昆虫文献六本脚, 東京.
- 青木淳一, 2013, 『ホソカタムシの誘惑. 第2版. 日本産ホソカタムシ全種の図説』. 東海大学出版会, 秦野.
- 秋田勝己・益本仁雄, 2016, 『日本産ゴミムシダマシ大図鑑』. むし社, 東京.
- 石浜宣夫, 2000, 「オクエゾトラ、オオトラ、キョクトウトラ、マジョール・・・」『蝦夷白蝶』16: 26-48.
- 占部智史・竹本拓矢, 2019, 「風穴から採集されたワタナベハムシに関する一考察」『蝦夷白蝶』20: 86-87.
- 大木裕・内藤準哉・松本忠之・芳賀馨, 2022, 「枝幸郡枝幸町周辺の甲虫相 その1」『枝幸研究』(13): 9-44.
- 大林延夫・新里達也編著, 2007, 『日本産カミキリムシ』. 東海大学出版会, 秦野.
- 大桃定洋・高橋敬一, 2004, 「北海道の水辺環境周辺で採集した甲虫類」『月刊むし』(406): 17.
- 影沢信彦, 2001, 「宗谷支庁におけるカラフトヨツスジハナカミキリの記録」『蝦夷白蝶』17: 28.
- 川那部真, 2003a, 「日本産ツツキノコムシ科検索図説. I」『甲虫ニュース』(142): 1-6.
- 川那部真, 2003b, 「日本産ツツキノコムシ科検索図説. II」『甲虫ニュース』(143): 1-6.
- 川那部真, 2003c, 「日本産ツツキノコムシ科検索図説. III」『甲虫ニュース』(144): 1-6.
- 川那部真, 2004a, 「日本産ツツキノコムシ科検索図説. IV」『甲虫ニュース』(145): 1-5.
- 川那部真, 2004b, 「日本産ツツキノコムシ科検索図説. V」『甲虫ニュース』(146): 1-5.
- 川那部真, 2004c, 「日本産ツツキノコムシ科検索図説. VI」『甲虫ニュース』(147): 1-6.
- 川那部真, 2004d, 「日本産ツツキノコムシ科検索図説. VII」『甲虫ニュース』(148): 1-5.
- 川那部真, 2005, 「日本産ツツキノコムシ科検索図説. VIII」『甲虫ニュース』(149): 13-16.
- 木元新作・滝沢春雄, 1994, 『日本産ハムシ類幼虫・成虫分類図説』. 東海大学出版会, 秦野.
- 黒澤良彦・久松定成・佐々治寛の編著, 1985, 『原色日本甲虫図鑑. III』. 保育社, 大阪.
- 後藤芳彦・工藤岳・富沢昌章・島田明英・堀繁久, 1994, 「函岳周辺」北海道環境科学研究センター(編)『「すぐれた自然地域」自然環境調査報告書. 道北圏域17地域・道央圏域2地域』: 122-139. 北海道環境科学研究センター, 札幌.
- 坂本与市・門崎允昭・渡辺潔, 1976, 「野幌森林公園の昆虫類」『北海道開拓記念館調査報告』(11): 43-80.
- 佐々木恵一・松本英明, 2018, 「北海道オホーツク管内北見市常呂栄浦の甲虫相(第2報)」『jezoensis』(44): 51-94.
- 佐々木恵一・長尾康・鈴木敏春, 1993, 「北海道のカミキリムシ科の分布について」『jezoensis』(20): 49-162.
- 滝沢春雄・小宮義璋, 2006, 「北海道で発見されたオオアラメハムシ属の未記録種—スミイロオオアラメハムシ」『月刊むし』(419): 18-20.
- 田中和夫, 1983, 「静岡県のヒメマキムシ科(含. 日本産全種の検索表)」『静岡の甲虫』2(1): 1-11.
- 田中和夫, 1984, 「静岡県のヒメマキムシ科(追補訂正)」『静岡の甲虫』2(2): 35-36.
- 中條道夫, 1937, 『日本動物分類. 豆象蟲科(昆虫綱-鞘翅群)』. 三省堂, 東京.
- 中谷正彦・平間裕介・小杉時規, 2006, 「北オホーツク道立自然公園の昆虫」『Sylvicola』24: 1-70.
- 中谷正彦・平間裕介, 2009, 「北オホーツク道立自然公園の昆虫」コウチュウ目追加目録『Sylvicola』27: 47-49.
- 芳賀馨, 1989, 「宗谷支庁・天北線沿線で採集した甲虫について」『jezoensis』(16): 103-121.
- 芳賀馨, 2016, 「上士幌町の甲虫類」の訂正と補遺『ひがし大雪自然館研究報告』(3): 1-35.
- 林匡夫・森本桂・木本新作編著, 1984, 『原色日

- 本甲虫図鑑. IV』. 保育社, 大阪.
- 平野幸彦, 2011, 「新しい採集法. スプレーイングとゾウムシ」『象鼻虫』(8): 9-13.
- 平野幸彦, 2016, 「日本産ヒメマキムシ科 *Stephostethus* 属の再検討」『神奈川虫報』(190): 13-17.
- 平野幸彦・秋山秀雄・松原豊・守屋博文・西川正明・野津裕・高橋和弘・滝沢春雄・露木繁雄・渡辺崇, 2018, 「コウチュウ目 Coleoptera」西川正明・荻部治紀・渡辺恭平(編)『神奈川県昆虫誌 2018. II』: 227-639. 神奈川昆虫談話会, 小田原.
- 平野幸彦・西川正明・柏崎昭, 2017, 「北海道十勝トムラウシ産溪谷産甲虫目録」『神奈川虫報』(194): 9-86.
- 平山洋人, 2018, 「北海道産のいわゆるツヤナシトドマツカミキリとその近似種について. 1 新種の記載」『月刊むし』(572): 12-21.
- 堀繁久, 2009, 「北海道のクリソリーナ (*Chrysolina*)」『jezoensis』(35): 35-46.
- 宮脇昭・奥田重俊, 1988, 「北海道現存植生図」宮脇昭(編)『日本植生誌. 北海道』: 付図. 至文堂, 東京.
- 森本桂, 1984, 「キクイゾウムシ類概説. II. キクイゾウムシ亜科(1)」『家屋害虫』(17/18): 5-41.
- 森本桂, 1985, 「キクイゾウムシ類概説. III. キクイゾウムシ亜科(2)」『家屋害虫』(23/24): 19-28.
- 森本桂, 1993, 「海辺の甲虫類概説」『昆虫と自然』28(11): 2-6.
- 森本桂, 2011, 「日本産シギゾウムシ類の概説」『昆虫と自然』46(5): 4-15, 2pls.
- 保田信紀, 2014, 『大雪山昆虫誌』. 北海道自然史研究会, 札幌.
- 保田信紀・大原昌宏, 2002, 「北海道は甲虫「新発見」の宝庫」『昆虫と自然』37(12): 2-3.
- Егоров А. Б., 1996, 「Сем. Bruchidae-Зерновки」『Определитель Насекомых Дальнего Востока России. Том III. Часть 3』: 140-158. Дальнаука, Владивосток.
- Kojima H, Morimoto K, 2007, 「Notes on the flea weevil Genus *Orchestes* in Japan (Coleoptera: Curculionidae: Rhamphini)」『*Ent.Rev.Japan*』62: 27-40.
- Morimoto K, 1984, 「The Family Curculionidae of Japan. IV. Subfamily Rhynchaeninae」『ESAKIA』(22): 5-76.
- Morimoto K, Kojima H, Miyakawa S, 2006, 『The insects of Japan. Vol.3. Curculionoidea: General introduction and Curculionidae: Entiminae (Part 1). Phyllobiini, Polydrusini and Cyphicerini (Coleoptera)』. Touka Shobo Co.Ltd., Fukuoka.
- Morimoto K, Miyakawa S, 1995, 「The Family Curculionidae of Japan. VIII. Subfamily Acicnemidinae」『ESAKIA』(35): 17-62.
- Morimoto K, Nakamura T, Kannô K, 2015, 『The insects of Japan. Vol. 4. Curculionidae: Entiminae (Part 2). (Coleoptera)』. Touka Shobo Co. Ltd., Fukuoka.
- Nobuchi A, 1980, 「The ambrosia beetles of the Subfamily Scolytoplatypinae (Coleoptera, Scolytidae) in Japan」『*Kontyû, Tokyo*』48: 42-52.
- Sawada Y, 1993, 「A systematic study of the Family Rhynchitidae of Japan (Coleoptera, Curculionoidea)」『*Humans and Nature*』(2): 1-93.
- Tsuru T, 2021, 「Revision of the tribe Mordellistenini (Coleoptera: Mordellidae) in Japan」『*Jpn.J.syst.Ent. Monographic Series*』(5): 1-282.
- Yoshihara K, 2016, 『The insects of Japan. Vol.6. Coleoptera, Curculionidae, Baridinae』. Touka Shobo Co.Ltd., Fukuoka.

図版 I 枝幸町の代表的植生環境



寒帯・高山帯 (高山低木群落)  
函岳頂上部 (2019年7月14日)



亜寒帯・亜高山帯 (ササ・ダケカンバ群落)  
加須美峠 (2020年7月18日)



ブナクラス域 (下部針広混交林)  
ポロヌプリ東直登沢 EL. 390m (2018年7月26日)



ブナクラス域 (エゾイタヤ・シナノキ群落)  
徳志別川左岸 EL. 30m (2019年7月15日)



ブナクラス域 (トドマツ植林)  
目梨泊無線山 EL. 60m (2019年7月17日)



海岸 (ヨシクラス湿原)  
北見幌別川河口 (2019年7月18日)



海岸 (砂丘植生)  
音標河川口左岸 (2020年7月22日)



海岸 (海岸断崖植生)  
神威岬 (2019年7月16日)

図版 II 枝幸町から記録された代表的な種



*Loricera pilicornis* (Fabricius) ツノヒゲゴミムシ  
オファンタルマナイ川 (2018年7月27日)



*Lyrosoma chujoi* Mroczkowski ツガルホソシテムシ  
神威岬 (2019年7月16日)



*Stenus kiesenwetteri* Rosenhauer アカボシカワベメダ  
カハネカクシ 北見幌別川河口 (2020年7月20日)



*Sinodiapterna troitzkyi* (Jacobson) マルツヤマゲソコガ  
ネ 神威岬 (2019年7月16日)



*Emysara riederii* (Faldermann) ホネゴミムシ  
音標川河口 (2020年7月22日)



*Leptura quadrifasciata* (Linnaeus) カラフトヨツスジ  
ハナカミキリ 北見幌別川河口 (2018年7月28日)



*Zeugophora japonica* Chûjô ムナキモボトハムシ  
函岳南尾根 (2019年7月14日)



*Byrsopages kiso kiso* Nakane キソヤマゾウムシ  
函岳頂上部 (2019年7月13-14日)